

岐阜商工会議所

岐阜市管内景況調査報告書

2020年度 第3・四半期

(2020年10月～12月)

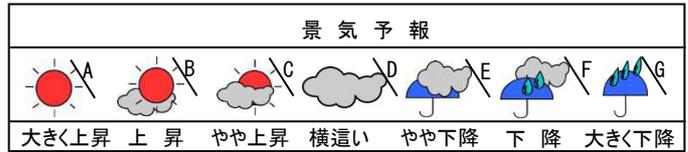
目 次

業種別特徴点と景気予報	1
業種別今期の景況及び来期予測	2
製 造 業	2
卸 売 業	4
小 売 業	6
建 設 業	8
サービス業	10
総 括	12
中小企業景況調査 転記表	15
特別企画「2021年の周年企業」	25
調査の概要	29
用語の解説	29

岐阜商工会議所

委託機関 株式会社 東京商工リサーチ

業種別特徴点と景気予報



製造業



業況はかなり改善した。売上（加工）額、採算（経常利益）はともに減少幅が大きく縮小した。製品在庫数量は不足感がかなり強まった。従業員は減少幅が大きく縮小した。資金繰りは厳しさがやや和らいだ。

卸売業



業況は大きく上向いた。売上額、採算（経常利益）はともに減少幅が極端に縮小した。商品在庫数量は不足感がかなり改善した。従業員は減少幅が大きく縮小した。資金繰りは厳しさがかなり和らいだ。

小売業



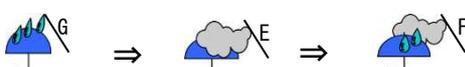
業況は厳しさがかなり和らいだ。売上額、採算（経常利益）はともに減少幅が大きく縮小した。商品在庫数量は不足感が大きく改善した。従業員は前期並となった。資金繰りは厳しさがやや増した。

建設業



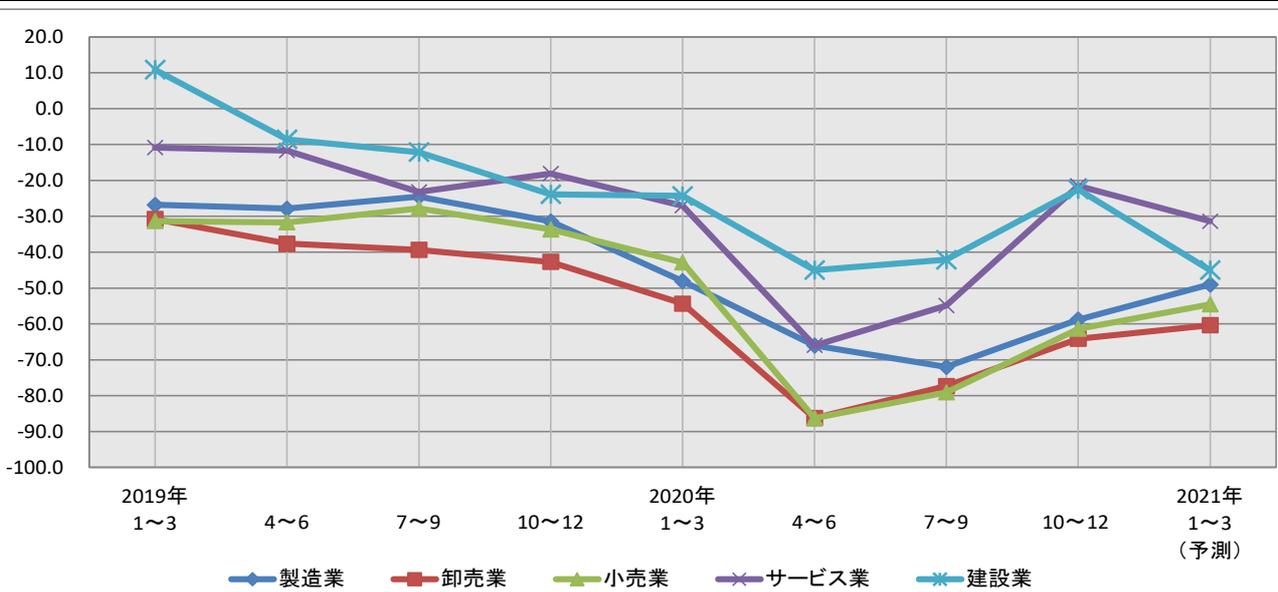
業況はかなり改善した。完成工事（請負工事）額は減少幅が大きく縮小し、採算（経常利益）は前期並となった。従業員は増加幅がかなり縮小した。資金繰りは厳しさがやや和らいだ。

サービス業



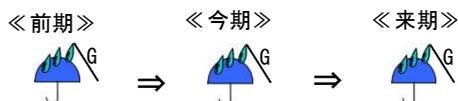
業況は極端に改善した。売上（収入）額、採算（経常利益）はともに減少幅が極端に縮小した。従業員は増加に転じた。資金繰りは厳しさが極端に和らいだ。

各業種別業況の動き（実績）と来期の予測



業種別今期の景況及び来期予測

製造業



業況・売上（加工）額・採算（経常利益）

業況（ $\Delta 72 \rightarrow \Delta 59$ ）はかなり改善した。売上（加工）額（ $\Delta 76 \rightarrow \Delta 59$ ）、採算（経常利益）（ $\Delta 68 \rightarrow \Delta 57$ ）はともに減少幅が大きく縮小した。

製品在庫数量・従業員

製品在庫数量（ $0 \rightarrow \Delta 8$ ）は不足感がかなり強まった。従業員（ $\Delta 16 \rightarrow \Delta 10$ ）は減少幅が大きく縮小した。

資金繰り

資金繰り（ $\Delta 42 \rightarrow \Delta 39$ ）は厳しさがやや和らいだ。

経営上の問題点

経営上の問題点として1位に挙げられたのは、「需要の停滞」が45.1%と最も高く、次いで「生産設備の不足・老朽化」「人件費の増加」がともに11.8%、「製品ニーズの変化への対応」が5.9%となっている。なお、「その他」が9.8%となっている。

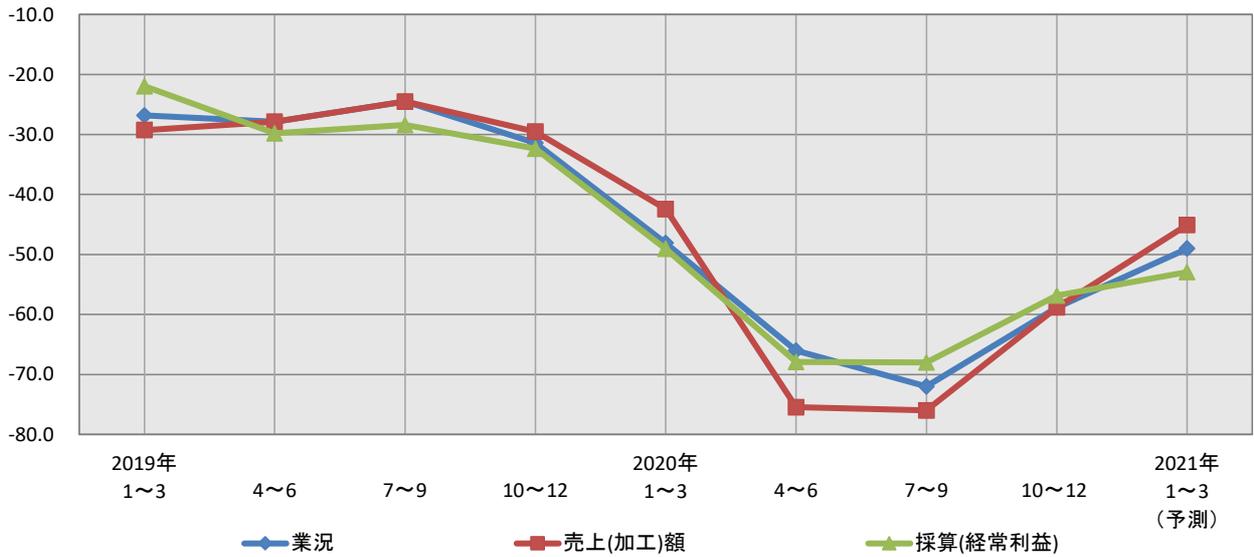
2位では「原材料価格の上昇」が18.9%と最も高く、次いで「製品（加工）単価の低下・上昇難」が16.2%、「従業員の確保難」が13.5%となっている。

3位では「製品ニーズの変化への対応」が26.9%と最も高く、次いで「原材料費・人件費以外の経費の増加」が15.4%、「熟練技術者の確保難」「需要の停滞」がともに11.5%となっている。

来期の見通し

業況（ $\Delta 59 \rightarrow \Delta 49$ ）はかなり改善する見込み。売上（加工）額（ $\Delta 59 \rightarrow \Delta 45$ ）は減少幅が大きく縮小し、採算（経常利益）（ $\Delta 57 \rightarrow \Delta 53$ ）は減少幅がやや縮小すると予想されている。

製造業 業況と売上（加工）額・採算（経常利益）の実績と予想の推移



製造業 経営上の問題点（％）

	2020年1~3月期		2020年4~6月期		2020年7~9月期		2020年10~12月期	
第1位	需要の停滞	33.0 %	需要の停滞	34.0 %	需要の停滞	50.0 %	需要の停滞	45.1 %
	原材料価格の上昇	12.3 %	製品ニーズの変化への対応	9.4 %	原材料価格の上昇	10.0 %	生産設備の不足・老朽化	11.8 %
	人件費の増加	9.4 %	原材料価格の上昇	5.7 %	生産設備の不足・老朽化	8.0 %	人件費の増加	11.8 %
第2位	原材料価格の上昇	15.9 %	需要の停滞	30.0 %	原材料価格の上昇	22.5 %	原材料価格の上昇	18.9 %
	人件費の増加	14.6 %	原材料価格の上昇	20.0 %	製品(加工)単価の低下・上昇難	15.0 %	製品(加工)単価の低下・上昇難	16.2 %
	生産設備の不足・老朽化	12.2 %	従業員の確保難	12.5 %	製品ニーズの変化への対応	12.5 %	従業員の確保難	13.5 %
第3位	需要の停滞	16.7 %	原材料価格の上昇	13.3 %	従業員の確保難	16.1 %	製品ニーズの変化への対応	26.9 %
			製品(加工)単価の低下・上昇難	13.3 %				
			熟練技術者の確保難	13.3 %				
	原材料価格の上昇	13.9 %	製品ニーズの変化への対応	10.0 %	製品ニーズの変化への対応	12.9 %	原材料費・人件費以外の経費の増加	15.4 %
			原材料費・人件費以外の経費の増加	10.0 %	人件費の増加	12.9 %		
			事業資金の借入難	10.0 %	製品(加工)単価の低下・上昇難	12.9 %		
	人件費の増加	8.3 %	生産設備の不足・老朽化	6.7 %	生産設備の不足・老朽化	9.7 %	熟練技術者の確保難	11.5 %
原材料費・人件費以外の経費の増加	8.3 %			熟練技術者の確保難	9.7 %	需要の停滞	11.5 %	
製品(加工)単価の低下・上昇難	8.3 %							
従業員の確保難	8.3 %							

製造業 経営上の問題点 具体的内容コメント

1. 売上減。(2件)
2. コロナ。
3. 親会社発注減。
4. 販売促進のない取引先。
5. 高単価案件の受注。

卸 売 業



業況・売上額・採算（経常利益）

業況（ $\Delta 77 \rightarrow \Delta 64$ ）は大きく上向いた。売上額（ $\Delta 81 \rightarrow \Delta 60$ ）、採算（経常利益）（ $\Delta 83 \rightarrow \Delta 62$ ）はともに減少幅が極端に縮小した。

商品在庫数量・従業員

商品在庫数量（ $\Delta 21 \rightarrow \Delta 11$ ）は不足感がかなり改善した。従業員（ $\Delta 8 \rightarrow \Delta 2$ ）は減少幅が大きく縮小し、適正水準となった。

資金繰り

資金繰り（ $\Delta 42 \rightarrow \Delta 26$ ）は厳しさがかなり和らいだ。

経営上の問題点

経営上の問題点として1位に挙げられたのは、「需要の停滞」が52.8%と最も高く、次いで「販売単価の低下・上昇難」が9.4%、「従業員の確保難」が5.7%となっている。なお、「その他」が11.3%となっている。

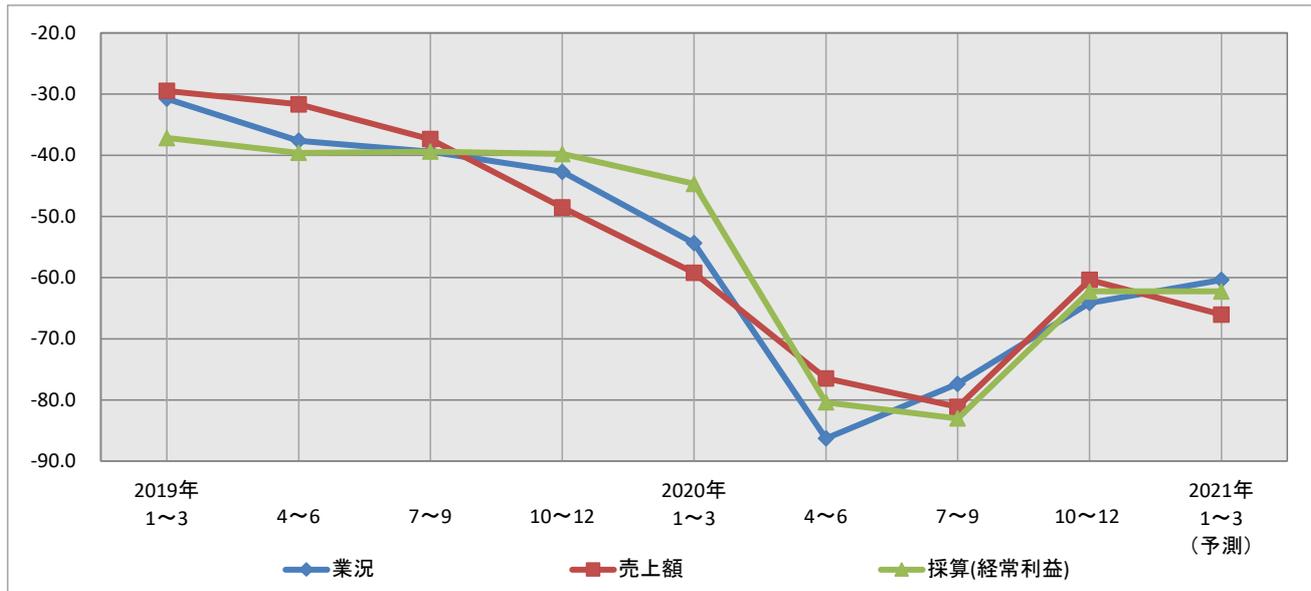
2位では「販売単価の低下・上昇難」が23.4%と最も高く、次いで「仕入単価の上昇」が21.3%、「需要の停滞」が14.9%となっている。

3位では「販売単価の低下・上昇難」が26.2%と最も高く、次いで「人件費以外の経費の増加」「仕入単価の上昇」がともに16.7%、「店舗・倉庫の狭隘・老朽化」が9.5%となっている。

来期の見通し

業況（ $\Delta 64 \rightarrow \Delta 60$ ）はやや改善する見込み。売上額（ $\Delta 60 \rightarrow \Delta 66$ ）は減少幅がかなり拡大し、採算（経常利益）（ $\Delta 62 \rightarrow \Delta 62$ ）は今期並と予想されている。

卸売業 業況と売上額・採算（経常利益）の実績と予想の推移



卸売業 経営上の問題点（％）

	2020年1~3月期		2020年4~6月期		2020年7~9月期		2020年10~12月期	
第1位	需要の停滞	33.0 %	需要の停滞	54.9 %	需要の停滞	49.1 %	需要の停滞	52.8 %
	販売単価の低下・上昇難	7.8 %	販売単価の低下・上昇難	15.7 %	仕入単価の上昇	9.4 %	販売単価の低下・上昇難	9.4 %
	仕入単価の上昇	7.8 %	仕入単価の上昇	9.8 %	メーカーの進出による競争の激化	5.7 %	従業員の確保難	5.7 %
	従業員の確保難	6.8 %	仕入単価の上昇	9.8 %	販売単価の低下・上昇難	5.7 %		
第2位	販売単価の低下・上昇難	18.6 %	需要の停滞	17.0 %	販売単価の低下・上昇難	25.0 %	販売単価の低下・上昇難	23.4 %
	人件費以外の経費の増加	16.3 %	販売単価の低下・上昇難	14.9 %	仕入単価の上昇	16.7 %	仕入単価の上昇	21.3 %
	需要の停滞	14.0 %	仕入単価の上昇	14.9 %	需要の停滞	16.7 %		
第3位	仕入単価の上昇	16.9 %	人件費以外の経費の増加	10.6 %	人件費の増加	10.4 %	需要の停滞	14.9 %
	需要の停滞	15.5 %	販売単価の低下・上昇難	13.5 %	仕入単価の上昇	25.0 %	販売単価の低下・上昇難	26.2 %
			新規参入業者の増加	10.8 %	販売単価の低下・上昇難	15.0 %	人件費以外の経費の増加	16.7 %
			人件費以外の経費の増加	10.8 %			仕入単価の上昇	16.7 %
			代金回収の悪化	10.8 %				
		従業員の確保難	10.8 %					
		店舗・倉庫の狭隘・老朽化	8.1 %	店舗・倉庫の狭隘・老朽化	10.0 %	店舗・倉庫の狭隘・老朽化	9.5 %	
		店舗・倉庫の狭隘・老朽化	8.1 %	人件費以外の経費の増加	10.0 %			

卸売業 経営上の問題点 具体的内容コメント

1. コロナウイルス。(4件)
2. コロナによる客数大幅減少。ネット通販大幅増。
3. コロナによる景気の悪化。
4. 相見積案件の増加。

小 売 業



業況・売上額・採算（経常利益）

業況（ $\Delta 79 \rightarrow \Delta 61$ ）は厳しさがかなり和らいだ。売上額（ $\Delta 79 \rightarrow \Delta 66$ ）、採算（経常利益）（ $\Delta 77 \rightarrow \Delta 64$ ）はともに減少幅が大きく縮小した。

商品在庫数量・従業員

商品在庫数量（ $\Delta 42 \rightarrow \Delta 32$ ）は不足感が大きく改善した。従業員（ $\Delta 7 \rightarrow \Delta 7$ ）は前期並となった。

資金繰り

資金繰り（ $\Delta 54 \rightarrow \Delta 57$ ）は厳しさがやや増した。

経営上の問題点

経営上の問題点として1位に挙げられたのは、「需要の停滞」が25.0%と最も高く、次いで「消費者ニーズの変化への対応」が13.6%、「店舗の狭隘・老朽化」が11.4%となっている。なお、「その他」が22.7%となっている。

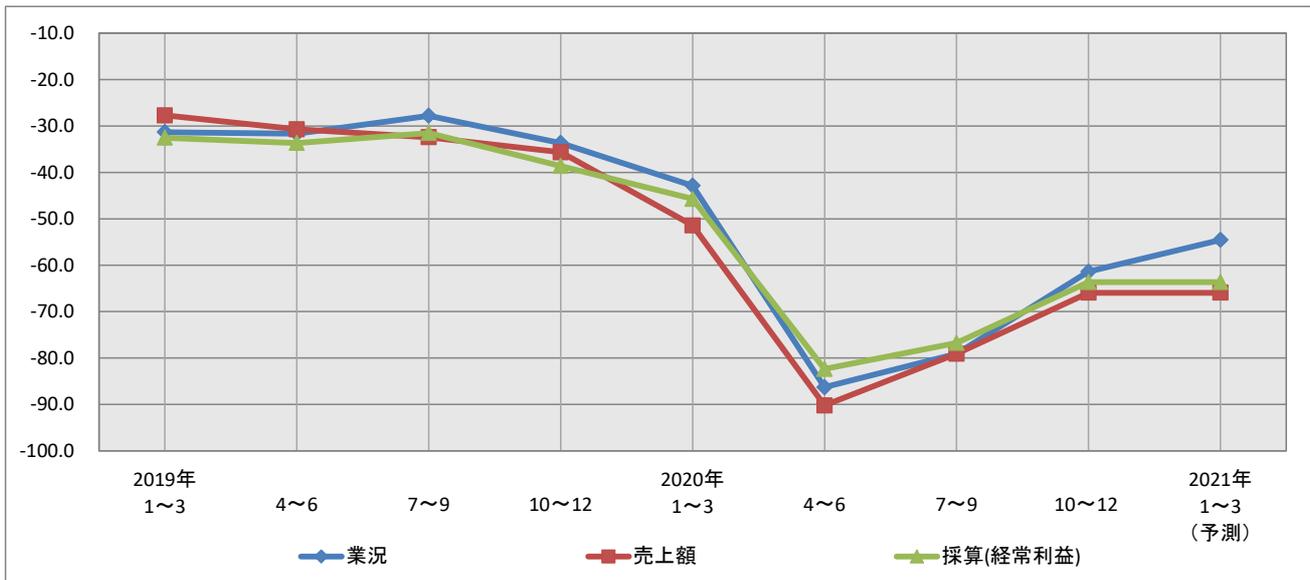
2位では「販売単価の低下・上昇難」が21.9%と最も高く、次いで「需要の停滞」が18.8%、「消費者ニーズの変化への対応」が15.6%となっている。

3位では「消費者ニーズの変化への対応」が24.0%と最も高く、次いで「需要の停滞」が20.0%、「店舗の狭隘・老朽化」が12.0%となっている。

来期の見通し

業況（ $\Delta 61 \rightarrow \Delta 55$ ）はかなり改善する見込み。売上額（ $\Delta 66 \rightarrow \Delta 66$ ）、採算（経常利益）（ $\Delta 64 \rightarrow \Delta 64$ ）はともに今期並と予想されている。

小売業 業況と売上額・採算（経常利益）の実績と予想の推移



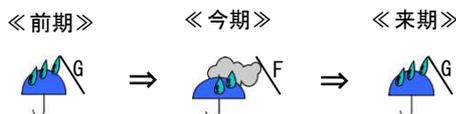
小売業 経営上の問題点（%）

	2020年1~3月期		2020年4~6月期		2020年7~9月期		2020年10~12月期	
第1位	需要の停滞	21.9 %	需要の停滞	39.2 %	需要の停滞	37.2 %	需要の停滞	25.0 %
	消費者ニーズの変化への対応	11.4 %	消費者ニーズの変化への対応	5.9 %	消費者ニーズの変化への対応	7.0 %	消費者ニーズの変化への対応	13.6 %
			店舗の狭隘・老朽化	5.9 %	店舗の狭隘・老朽化	7.0 %		
			販売単価の低下・上昇難	5.9 %	販売単価の低下・上昇難	7.0 %		
	大型店・中型店の進出による競争の激化	6.7 %	購買力の他地域への流出	3.9 %	大型店・中型店の進出による競争の激化	4.7 %	店舗の狭隘・老朽化	11.4 %
		同業者の進出	6.7 %	人件費以外の経費の増加	3.9 %			
		販売単価の低下・上昇難	6.7 %					
第2位	需要の停滞	24.3 %	消費者ニーズの変化への対応	25.6 %	販売単価の低下・上昇難	35.5 %	販売単価の低下・上昇難	21.9 %
	販売単価の低下・上昇難	13.5 %	需要の停滞	23.1 %	需要の停滞	12.9 %	需要の停滞	18.8 %
	消費者ニーズの変化への対応	12.2 %	販売単価の低下・上昇難	20.5 %	消費者ニーズの変化への対応	9.7 %	消費者ニーズの変化への対応	15.6 %
				店舗の狭隘・老朽化	9.7 %			
第3位	消費者ニーズの変化への対応	13.8 %	消費者ニーズの変化への対応	17.9 %	消費者ニーズの変化への対応	24.0 %	消費者ニーズの変化への対応	24.0 %
			仕入単価の上昇	17.9 %				
	需要の停滞	12.1 %	店舗の狭隘・老朽化	10.7 %	需要の停滞	16.0 %	需要の停滞	20.0 %
	購買力の他地域への流出	8.6 %	購買力の他地域への流出	7.1 %	大型店・中型店の進出による競争の激化	12.0 %	店舗の狭隘・老朽化	12.0 %
	仕入単価の上昇	8.6 %	販売単価の低下・上昇難	7.1 %	仕入単価の上昇	12.0 %		
		需要の停滞	7.1 %					

小売業 経営上の問題点 具体的内容コメント

1. 新型コロナウイルス。（5件）
2. ネット販売との競合。
3. 取引先の後継者不足。
4. コロナの影響、高齢者の集客減。
5. コロナによる講師料、イベント販売の減少。
6. 外出自粛による客数の減少。

建設業



業況・完成工事（請負工事）額・採算（経常利益）

業況（ $\Delta 42 \rightarrow \Delta 23$ ）はかなり改善した。完成工事（請負工事）額（ $\Delta 50 \rightarrow \Delta 33$ ）は減少幅が大きく縮小し、採算（経常利益）（ $\Delta 40 \rightarrow \Delta 40$ ）は前期並となった。

従業員

従業員（ $18 \rightarrow 0$ ）は増加幅がかなり縮小し、適正水準となった。

資金繰り

資金繰り（ $\Delta 37 \rightarrow \Delta 33$ ）は厳しさがやや和らいだ。

経営上の問題点

経営上の問題点として1位に挙げられたのは、「民間需要の停滞」が20.0%と最も高く、次いで「熟練技術者の確保難」が12.5%、「従業員の確保難」が10.0%となっている。

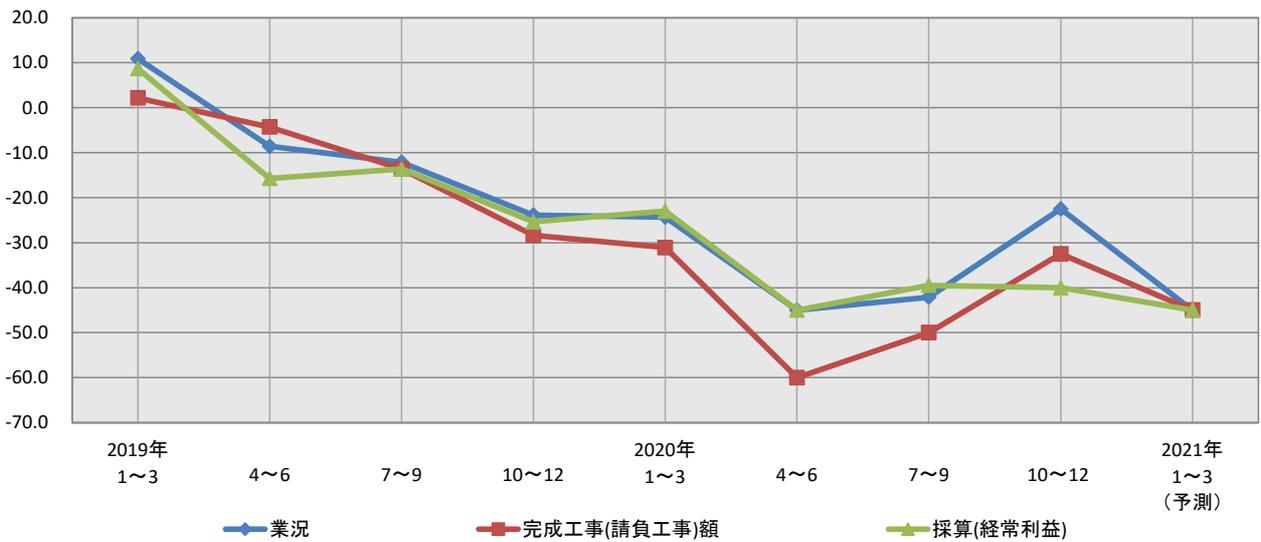
2位では「材料費・人件費以外の経費の増加」「熟練技術者の確保難」「下請業者の確保難」がいずれも13.8%と最も高く、次いで「請負単価の低下・上昇難」「官公需要の停滞」「民間需要の停滞」がいずれも10.3%、「人件費の増加」「取引条件の悪化」「従業員の確保難」がいずれも6.9%となっている。

3位では「下請業者の確保難」が15.4%と最も高く、次いで「材料費・人件費以外の経費の増加」「従業員の確保難」がともに11.5%、「大企業の進出による競争の激化」「下請単価の上昇」「熟練技術者の確保難」がいずれも7.7%となっている。

来期の見通し

業況（ $\Delta 23 \rightarrow \Delta 45$ ）は低調感が極端に強まる見込み。完成工事（請負工事）額（ $\Delta 33 \rightarrow \Delta 45$ ）は減少幅がかなり拡大し、採算（経常利益）（ $\Delta 40 \rightarrow \Delta 45$ ）は減少がやや強まると予想されている。

建設業 業況と完成工事（請負工事）額・採算（経常利益）の実績と予想の推移



建設業 経営上の問題点 (%)

	2020年1~3月期		2020年4~6月期		2020年7~9月期		2020年10~12月期	
第1位	民間需要の停滞	17.6 %	民間需要の停滞	17.5 %	民間需要の停滞	23.7 %	民間需要の停滞	20.0 %
	従業員の確保難	14.9 %	従業員の確保難	10.0 %	大企業の進出による競争の激化	7.9 %	熟練技術者の確保難	12.5 %
	材料価格の上昇	6.8 %	大企業の進出による競争の激化	7.5 %	材料価格の上昇	7.9 %	請負単価の低下・上昇難	7.9 %
第2位	熟練技術者の確保難	17.1 %	熟練技術者の確保難	7.5 %	取引条件の悪化	5.3 %	従業員の確保難	10.0 %
	請負単価の低下・上昇難	14.6 %	材料価格の上昇	7.5 %	事業資金の借入難	5.3 %	材料費・人件費以外の経費の増加	13.8 %
	民間需要の停滞	14.6 %	熟練技術者の確保難	7.5 %	官公需要の停滞	5.3 %	熟練技術者の確保難	13.8 %
	材料価格の上昇	9.8 %	熟練技術者の確保難	7.5 %	人件費の増加	16.0 %	下請業者の確保難	13.8 %
第3位	人件費の増加	16.7 %	民間需要の停滞	17.2 %	材料費・人件費以外の経費の増加	12.0 %	請負単価の低下・上昇難	10.3 %
	材料価格の上昇	10.0 %	民間需要の停滞	17.2 %	下請業者の確保難	12.0 %	官公需要の停滞	10.3 %
	材料費・人件費以外の経費の増加	10.0 %	熟練技術者の確保難	13.8 %	民間需要の停滞	12.0 %	民間需要の停滞	10.3 %
	下請業者の確保難	10.0 %	従業員の確保難	10.3 %	請負単価の低下・上昇難	8.0 %	人件費の増加	6.9 %
	民間需要の停滞	10.0 %	下請単価の上昇	10.3 %	熟練技術者の確保難	8.0 %	取引条件の悪化	6.9 %
	請負単価の低下・上昇難	6.7 %	官公需要の停滞	8.0 %	官公需要の停滞	8.0 %	従業員の確保難	6.9 %
	下請単価の上昇	6.7 %	人件費の増加	8.0 %	人件費の増加	14.3 %	下請業者の確保難	15.4 %
	取引条件の悪化	6.7 %	材料の入手難	7.7 %	請負単価の低下・上昇難	14.3 %	材料費・人件費以外の経費の増加	11.5 %
	従業員の確保難	6.7 %	人件費の増加	7.7 %	熟練技術者の確保難	14.3 %	取引条件の悪化	9.5 %
	熟練技術者の確保難	6.7 %	事業資金の借入難	7.7 %	民間需要の停滞	14.3 %	官公需要の停滞	9.5 %
		熟練技術者の確保難	7.7 %	材料価格の上昇	4.8 %	大企業の進出による競争の激化	7.7 %	
		熟練技術者の確保難	7.7 %	材料費・人件費以外の経費の増加	4.8 %	下請単価の上昇	7.7 %	
		熟練技術者の確保難	7.7 %	取引条件の悪化	4.8 %	熟練技術者の確保難	7.7 %	
		熟練技術者の確保難	7.7 %	従業員の確保難	4.8 %			
		熟練技術者の確保難	7.7 %	下請業者の確保難	4.8 %			

建設業 経営上の問題点 具体的内容コメント

1. コロナウイルスの影響。(2件)
2. コロナ禍による景気悪化。

サービス業



業況・売上(収入)額・採算(経常利益)

業況(△55→△22)は極端に改善した。売上(収入)額(△57→△28)、採算(経常利益)(△51→△28)はともに減少幅が極端に縮小した。

従業員

従業員(△20→6)は増加に転じた。

資金繰り

資金繰り(△29→△8)は厳しさが極端に和らいだ。

経営上の問題点

経営上の問題点として1位に挙げられたのは、「需要の停滞」が15.7%と最も高く、次いで「従業員の確保難」が11.8%、「利用者ニーズの変化への対応」「店舗施設の狭隘・老朽化」がともに7.8%となっている。なお、「その他」が13.7%となっている。

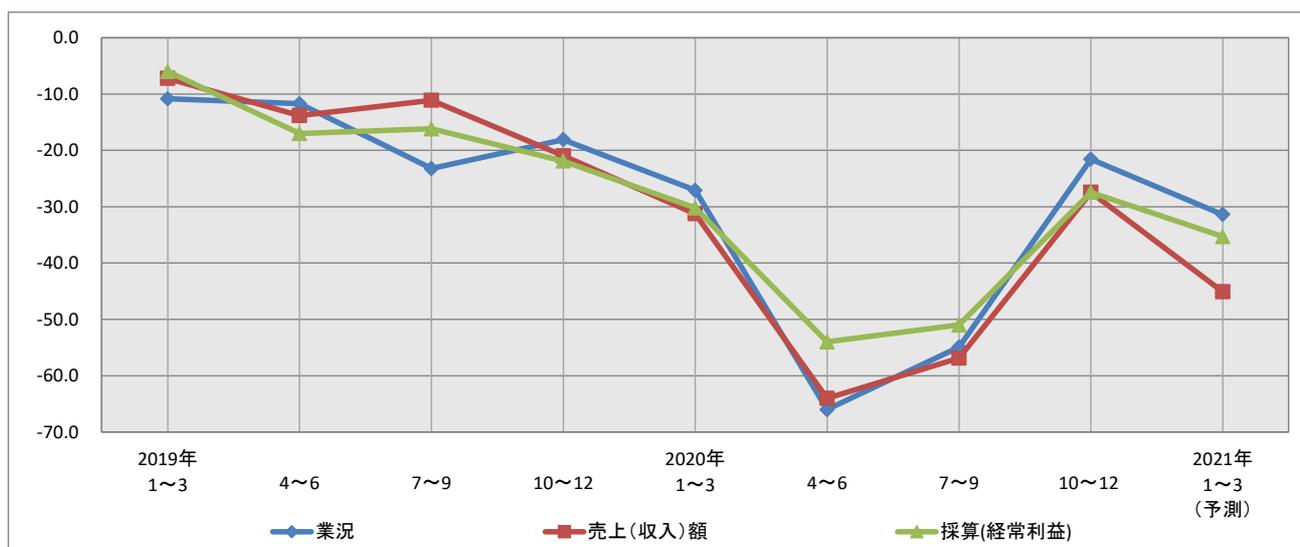
2位では「需要の停滞」が18.8%と最も高く、次いで「熟練従業員の確保難」が12.5%、「新規参入業者の増加」「利用者ニーズの変化への対応」「人件費の増加」がいずれも9.4%となっている。

3位では「需要の停滞」が22.2%と最も高く、次いで「利用者ニーズの変化への対応」が18.5%、「材料等仕入単価の上昇」が14.8%となっている。

来期の見通し

業況(△22→△31)は低調感がかなり強まる見込み。売上(収入)額(△28→△45)、採算(経常利益)(△28→△35)はともに減少幅がかなり拡大すると予想されている。

サービス業 業況と売上（収入）額・採算（経常利益）の実績と予想の推移



サービス業 経営上の問題点（%）

	2020年1~3月期		2020年4~6月期		2020年7~9月期		2020年10~12月期		
第1位	需要の停滞	29.2 %	需要の停滞	24.0 %	需要の停滞	15.7 %	需要の停滞	15.7 %	
	従業員の確保難	12.5 %	利用者ニーズの変化への対応	8.0 %	利用者ニーズの変化への対応	13.7 %	従業員の確保難	11.8 %	
	熟練従業員の確保難	6.3 %	従業員の確保難	6.0 %	熟練従業員の確保難	7.8 %	利用者ニーズの変化への対応	7.8 %	
第2位	利用者ニーズの変化への対応	18.3 %	需要の停滞	22.2 %	需要の停滞	21.9 %	需要の停滞	18.8 %	
	熟練従業員の確保難	18.3 %	熟練従業員の確保難	6.0 %			熟練従業員の確保難	12.5 %	
	人件費の増加	13.3 %	熟練従業員の確保難	6.0 %	利用者ニーズの変化への対応	18.8 %	熟練従業員の確保難	12.5 %	
	従業員の確保難	13.3 %	利用者料金の低下・上昇難	14.8 %	利用者ニーズの変化への対応	18.8 %	熟練従業員の確保難	12.5 %	
	材料等仕入単価の上昇	10.0 %	従業員の確保難	11.1 %	利用者料金の低下・上昇難	15.6 %	新規参入業者の増加	9.4 %	
需要の停滞	10.0 %	熟練従業員の確保難	11.1 %			利用者ニーズの変化への対応	9.4 %		
第3位	店舗施設の狭隘・老朽化	16.7 %	人件費以外の経費の増加	22.7 %	利用者ニーズの変化への対応	16.7 %	需要の停滞	22.2 %	
			需要の停滞	16.7 %	需要の停滞	16.7 %	需要の停滞	22.2 %	
	利用者ニーズの変化への対応	14.8 %	利用者ニーズの変化への対応	13.6 %	材料等仕入単価の上昇	13.3 %	利用者ニーズの変化への対応	18.5 %	
			店舗施設の狭隘・老朽化	13.6 %					
			従業員の確保難	13.6 %					
		需要の停滞	13.6 %						
		人件費以外の経費の増加	11.1 %	人件費の増加	9.1 %	新規参入業者の増加	10.0 %	材料等仕入単価の上昇	14.8 %
		需要の停滞	11.1 %			人件費の増加	10.0 %		

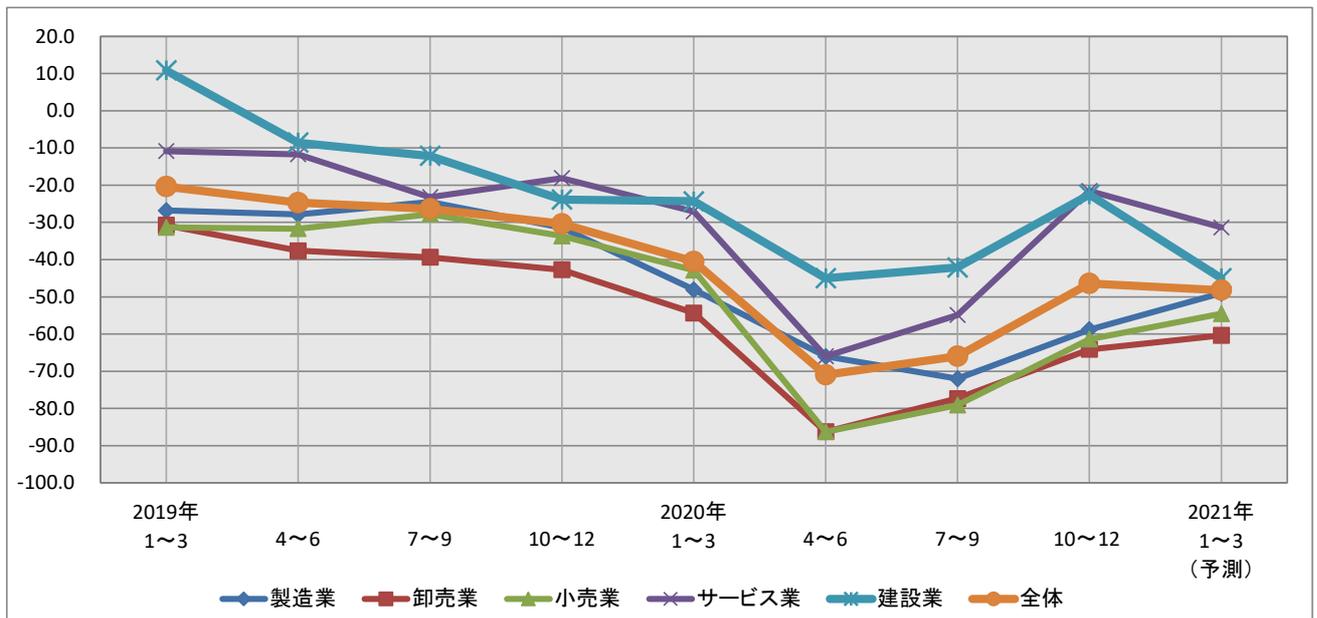
サービス業 経営上の問題点 具体的内容コメント

1. コロナウイルス。(4件)
2. コロナで売上減少。
3. コロナウイルスのため人々が外に出ないので売上が極端に減少した。
4. コロナでの会食等の激減。
5. コロナ禍のため、来店数の減少、先行きの目途が立たないこと。
6. 体調不良。

総括

〈〈業況〉〉

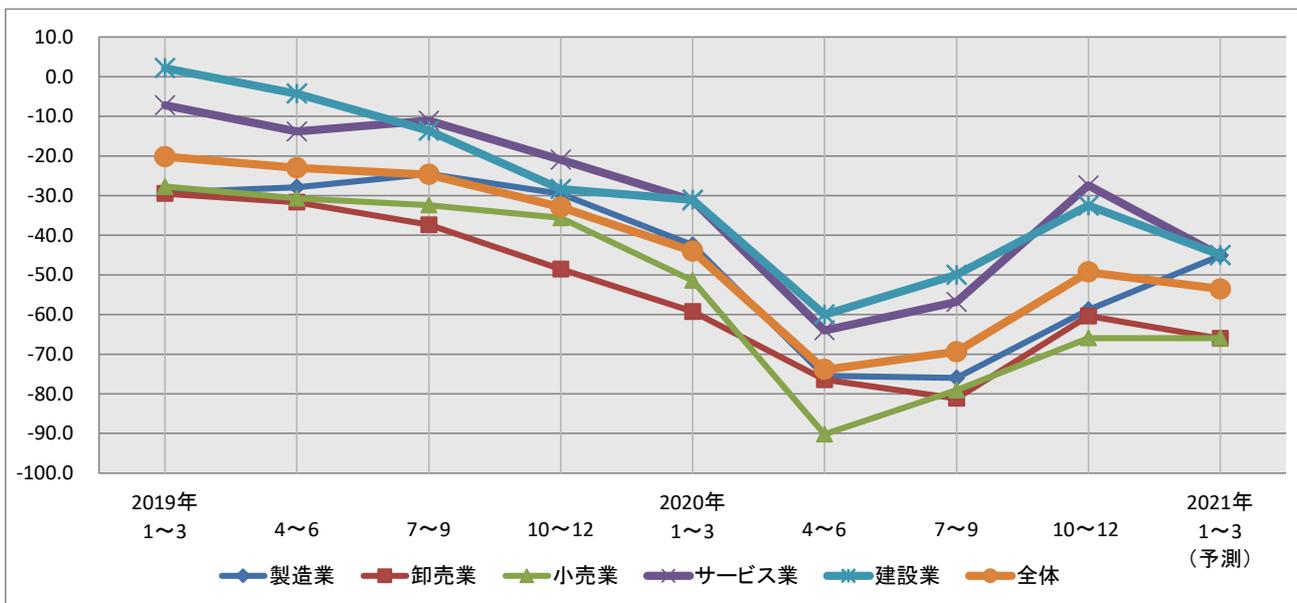
【前回調査】			【今回調査】		
	2020年 7~9月期	2020年 10~12月期(予測)		2020年 10~12月期	2021年 1~3月期(予測)
好転	2.1	2.1		8.8	5.4
不変	29.8	33.6		34.7	39.3
悪化	68.1	63.0		55.2	53.6
D・I	-66.0	-60.9		-46.4	-48.2



全体（全業種合算）の今期業況は $\Delta 46$ となり、前期 $\Delta 66$ から20ポイント増と極端に厳しさが和らいだ。前期における来期予測（＝今期）は $\Delta 61$ で、実績は予想値を15ポイント上回った。来期は $\Delta 48$ とやや低迷すると予測されている。前期から今期に限った全体の業況変動は、サービス業は極端に改善し、製造業、卸売業、小売業、建設業はいずれも大きく上向いたため、全体としても極端に厳しさが和らいだ。来期予測は、製造業、小売業で厳しさがかなり和らぎ、卸売業でやや持ち直すものの、サービス業は大きく低調感を強め、建設業は極端に悪化が強まると予測されることから、全体では2ポイント減の $\Delta 48$ とやや低迷する見通しである。

〈〈売上/完成工事額〉〉

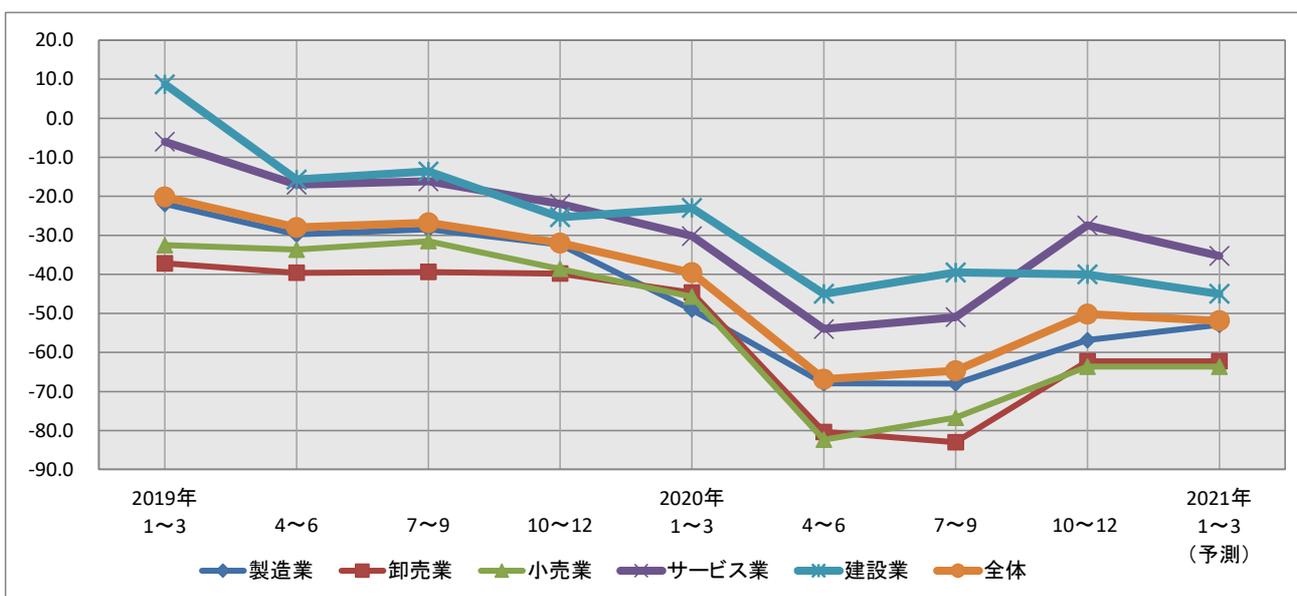
【前回調査】			【今回調査】		
	2020年 7~9月期	2020年 10~12月期(予測)		2020年 10~12月期	2021年 1~3月期(予測)
増加	3.8	2.6		12.6	6.7
不変	23.0	30.6		25.1	32.6
減少	73.2	66.8		61.9	60.3
D・I	-69.4	-64.2		-49.3	-53.6



全体（全業種合算）の今期売上/完成工事額は△49 となり、前期△69 から 20 ポイント増と極端に減少が弱まり、前期における来期予測（=今期）△64 を 15 ポイント上回った。卸売業、サービス業はともに減少幅が極端に縮小し、製造業、小売業、建設業は大きく減少が弱まったため、全体としても極端に減少が弱まる形となった。来期予測については、製造業は大きく持ち直すものの、小売業は今期並の減少幅で推移し、卸売業、サービス業、建設業は大きく減少を強めると予測されていることから、全体では 5 ポイント減の△54 とやや減少が強まる見通しである。

〈〈採算（経常利益）〉〉

	【前回調査】		【今回調査】	
	2020年 7~9月期	2020年 10~12月期(予測)	2020年 10~12月期	2021年 1~3月期(予測)
好転	3.4	3.0	9.6	5.0
不変	27.7	32.8	28.5	34.7
悪化	68.1	63.0	59.8	56.9
D・I	-64.7	-60.0	-50.2	-51.9



全体（全業種合算）の今期採算（経常利益）は△50となり、前期△65から15ポイント増と大きく持ち直した。建設業は前期並の減少が続いたものの、卸売業、サービス業は極端に減少を弱め、製造業、小売業もかなり改善したため、全体では大きく持ち直す結果となった。来期予測は、製造業でやや減少が弱まる一方、卸売業、小売業は今期並の減少幅で推移し、建設業はやや減少を強め、サービス業は減少幅がかなり拡大すると予測されることから、全体では2ポイント減の△52とわずかに減少が強まる見通しである。

〈〈従業員数〉〉

【前回調査】			【今回調査】		
	2020年 7～9月期	2020年 10～12月期(予測)		2020年 10～12月期	2021年 1～3月期(予測)
増加	4.7	3.4		7.5	5.0
不変	76.6	80.9		78.7	84.9
減少	12.3	8.5		10.0	6.3
D・I	-7.6	-5.1		-2.5	-1.3

全体（全業種合算）の今期従業員数は前期比5ポイント増の△3となり、不足感がやや改善した。今期は建設業でかなり増加幅が縮小して適正水準となり、小売業で前期並の減少が続いたが、製造業、卸売業で大きく減少が弱まり、サービス業は極端に増加に転じたことから、全体では不足感がやや改善したとみられる。来期予測は全体で△1となり、不足感がわずかに改善して適正水準になると予測されている。小売業は増加に転じ、サービス業は増加を弱めてともに適正水準となる見込みで、建設業は増加をやや強め、製造業は減少がわずかに弱まり、卸売業は減少幅がやや拡大すると予想されている。

〈〈資金繰り〉〉

【前回調査】			【今回調査】		
	2020年 7～9月期	2020年 10～12月期(予測)		2020年 10～12月期	2021年 1～3月期(予測)
好転	3.4	1.7		6.3	3.8
不変	51.5	49.8		54.8	56.1
悪化	43.8	47.7		38.1	39.3
D・I	-40.4	-46.0		-31.8	-35.5

全体（全業種合算）の今期資金繰りは前期比8ポイント増の△32となり、窮屈感が大きく緩和した。今期は小売業でやや窮屈感が強まったが、製造業、建設業でやや厳しさが和らぎ、卸売業はかなり改善し、サービス業は厳しさが極端に和らいだため、全体でも窮屈感が大きく緩和した。来期予測は4ポイント減の△36と窮屈感がやや強まると見込まれ、製造業、小売業はやや厳しさが和らぐものの、建設業はわずかに厳しさを強め、卸売業、サービス業はかなり窮屈感が強まると予測されている。全体における今期の資金繰りD Iは、前期における来期予測（＝今期）値を14ポイント上回ったが、来期予想については全ての業種でおおむね厳しい見通しとなっている。特に小売業では2020年第1四半期よりDI値が△50を下回っており、来期予測では「好転」が0.0%となるなど、深刻さを強めている。

地域名：岐阜市

中分類：業種合計

注：各項目の右側は、前期調査における予想（計画）値です。

調査期		2019年 1~3月期		2019年 4~6月期		2019年 7~9月期		2019年 10~12月期		2020年 1~3月期		2020年 4~6月期		2020年 7~9月期		2020年 10~12月期		2021年 1~3月期 (予測)
項目																		
業況	好転	8.5	2.5	12.5	7.3	8.8	10.6	10.5	6.9	4.7	10.5	3.8	4.7	2.0	3.8	5.9	0.0	5.9
	不変	56.1	56.8	47.1	51.2	57.8	44.2	46.7	54.9	42.5	52.4	24.5	33.0	24.0	22.6	29.4	34.0	37.3
	悪化	35.4	37.0	40.4	37.8	33.3	41.3	41.9	34.3	52.8	34.3	69.8	58.5	74.0	69.8	64.7	64.0	54.9
	D・I	-26.8	-34.6	-27.9	-30.5	-24.5	-30.8	-31.4	-27.5	-48.1	-23.8	-66.0	-53.8	-72.0	-66.0	-58.8	-64.0	-49.0
売上（加工）額	増加	9.8	4.9	12.5	14.6	10.8	13.5	13.3	11.8	8.5	11.4	5.7	7.5	2.0	7.5	9.8	2.0	9.8
	不変	51.2	54.3	47.1	42.7	53.9	40.4	43.8	50.0	40.6	51.4	13.2	31.1	20.0	17.0	21.6	34.0	35.3
	減少	39.0	40.7	40.4	41.5	35.3	44.2	42.9	38.2	50.9	36.2	81.1	61.3	78.0	75.5	68.6	64.0	54.9
	D・I	-29.3	-35.8	-27.9	-26.8	-24.5	-30.8	-29.5	-26.5	-42.5	-24.8	-75.5	-53.8	-76.0	-67.9	-58.8	-62.0	-45.1
採算（経常利益）	好転	11.0	4.9	10.6	8.5	9.8	9.6	10.5	5.9	2.8	5.7	3.8	3.8	2.0	5.7	7.8	2.0	3.9
	不変	56.1	58.0	49.0	56.1	52.0	43.3	46.7	55.9	45.3	56.2	22.6	36.8	28.0	18.9	27.5	34.0	39.2
	悪化	32.9	37.0	40.4	34.1	38.2	45.2	42.9	38.2	51.9	37.1	71.7	59.4	70.0	73.6	64.7	64.0	56.9
	D・I	-22.0	-32.1	-29.8	-25.6	-28.4	-35.6	-32.4	-32.4	-49.1	-31.4	-67.9	-55.7	-68.0	-67.9	-56.9	-62.0	-52.9
製品在庫数量	増加	2.4	7.4	8.7	3.7	8.8	4.8	9.5	3.9	3.8	4.8	13.2	2.8	22.0	9.4	13.7	14.0	3.9
	不変	75.6	69.1	65.4	72.0	67.6	68.3	71.4	73.5	68.9	75.2	58.5	67.0	50.0	58.5	60.8	62.0	68.6
	減少	18.3	21.0	21.2	20.7	17.6	23.1	15.2	16.7	20.8	15.2	20.8	22.6	22.0	24.5	21.6	18.0	23.5
	D・I	-15.9	-13.6	-12.5	-17.1	-8.8	-18.3	-5.7	-12.7	-17.0	-10.5	-7.5	-19.8	0.0	-15.1	-7.8	-4.0	-19.6
従業員	増加	4.9	4.9	9.6	6.1	5.9	6.7	8.6	4.9	7.5	4.8	5.7	9.4	8.0	5.7	9.8	2.0	3.9
	不変	79.3	84.0	65.4	84.1	74.5	76.9	79.0	84.3	78.3	84.8	73.6	80.2	66.0	73.6	68.6	78.0	82.4
	減少	14.6	9.9	22.1	8.5	17.6	12.5	11.4	8.8	12.3	9.5	11.3	8.5	24.0	9.4	19.6	18.0	11.8
	D・I	-9.8	-4.9	-12.5	-2.4	-11.8	-5.8	-2.9	-3.9	-4.7	-4.8	-5.7	0.9	-16.0	-3.8	-9.8	-16.0	-7.8
資金繰り	好転	4.9	1.2	8.7	3.7	4.9	5.8	2.9	3.9	3.8	1.0	1.9	1.9	2.0	0.0	3.9	2.0	3.9
	不変	80.5	76.5	75.0	79.3	77.5	71.2	76.2	73.5	68.9	71.4	49.1	55.7	54.0	45.3	51.0	54.0	54.9
	悪化	12.2	22.2	15.4	15.9	17.6	21.2	21.0	22.5	26.4	27.6	47.2	42.5	44.0	50.9	43.1	44.0	39.2
	D・I	-7.3	-21.0	-6.7	-12.2	-12.7	-15.4	-18.1	-18.6	-22.6	-26.7	-45.3	-40.6	-42.0	-50.9	-39.2	-42.0	-35.3
有効回答事業所数		82		104		102		105		106		53		50		51		

地域名：岐阜市

中分類：業種合計

調査期		2019年 10~12月期			2020年 1~3月期			2020年 4~6月期			2020年 7~9月期			2020年 10~12月期		
		1位	2位	3位	1位	2位	3位	1位	2位	3位	1位	2位	3位	1位	2位	3位
経営上の 問題点 (%)	大企業の進出による競争の激化	0.0	0.0	0.0	2.8	2.4	1.4	0.0	2.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	新規参入業者の増加	1.0	1.3	1.7	1.9	0.0	2.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.2	0.0	2.7	0.0
	製品ニーズの変化への対応	7.6	7.7	6.8	4.7	6.1	6.9	9.4	0.0	10.0	6.0	12.5	12.9	5.9	10.8	26.9
	生産設備の不足・老朽化	10.5	7.7	15.3	2.8	12.2	4.2	3.8	5.0	6.7	8.0	7.5	9.7	11.8	5.4	7.7
	生産設備の過剰	0.0	0.0	1.7	0.0	0.0	1.4	1.9	0.0	3.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	原材料価格の上昇	15.2	15.4	13.6	12.3	15.9	13.9	5.7	20.0	13.3	10.0	22.5	3.2	2.0	18.9	0.0
	原材料の不足	1.0	0.0	0.0	2.8	4.9	1.4	0.0	5.0	3.3	0.0	5.0	3.2	2.0	0.0	3.8
	人件費の増加	7.6	14.1	13.6	9.4	14.6	8.3	3.8	5.0	3.3	2.0	10.0	12.9	11.8	10.8	3.8
	原材料費・人件費以外の経費の増加	2.9	10.3	8.5	3.8	6.1	8.3	0.0	2.5	10.0	0.0	2.5	6.5	0.0	5.4	15.4
	製品(加工)単価の低下・上昇難	7.6	9.0	5.1	5.7	9.8	8.3	1.9	7.5	13.3	4.0	15.0	12.9	2.0	16.2	3.8
	金利負担の増加	1.0	1.3	1.7	0.9	0.0	2.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.2	0.0	0.0	0.0
	取引条件の悪化	0.0	3.8	1.7	0.9	7.3	4.2	3.8	2.5	3.3	2.0	2.5	3.2	0.0	2.7	3.8
	事業資金の借入難	1.0	0.0	3.4	0.9	2.4	4.2	1.9	0.0	10.0	0.0	2.5	0.0	0.0	0.0	3.8
	従業員の確保難	7.6	7.7	8.5	4.7	4.9	8.3	1.9	12.5	0.0	2.0	5.0	16.1	2.0	13.5	3.8
	熟練技術者の確保難	4.8	6.4	13.6	3.8	3.7	6.9	3.8	5.0	13.3	2.0	2.5	9.7	2.0	5.4	11.5
	需要の停滞	18.1	12.8	5.1	33.0	9.8	16.7	34.0	30.0	3.3	50.0	7.5	0.0	45.1	5.4	11.5
	その他	1.9	2.6	0.0	2.8	0.0	0.0	20.8	2.5	6.7	10.0	5.0	3.2	9.8	2.7	3.8
該当なし	9.5	0.0	0.0	5.7	0.0	0.0	3.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.9	0.0	0.0	
未回答	2.9	0.0	0.0	0.9	0.0	0.0	3.8	0.0	0.0	4.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
有効回答事業所数	105			106			53			50			51			

地域名：岐阜市

中分類：業種合計

注：各項目の右側は、前期調査における予想（計画）値です。

調査期		2019年 1~3月期		2019年 4~6月期		2019年 7~9月期		2019年 10~12月期		2020年 1~3月期		2020年 4~6月期		2020年 7~9月期		2020年 10~12月期		2021年 1~3月期 (予測)
項目																		
業況	好転	9.0	5.0	5.9	5.1	3.0	8.9	6.8	4.0	4.9	3.9	0.0	6.8	1.9	0.0	5.7	1.9	3.8
	不変	51.3	47.5	50.5	50.0	54.5	44.6	43.7	46.5	35.0	53.4	13.7	31.1	18.9	3.9	24.5	24.5	32.1
	悪化	39.7	42.5	43.6	42.3	42.4	45.5	49.5	49.5	59.2	40.8	86.3	61.2	79.2	88.2	69.8	71.7	64.2
	D・I	-30.8	-37.5	-37.6	-37.2	-39.4	-36.6	-42.7	-45.5	-54.4	-36.9	-86.3	-54.4	-77.4	-88.2	-64.2	-69.8	-60.4
売上額	増加	14.1	8.8	10.9	12.8	9.1	11.9	9.7	7.1	4.9	5.8	5.9	7.8	3.8	0.0	7.5	1.9	5.7
	不変	42.3	48.8	46.5	44.9	44.4	45.5	32.0	41.4	30.1	44.7	11.8	28.2	11.3	9.8	24.5	18.9	22.6
	減少	43.6	42.5	42.6	42.3	46.5	42.6	58.3	51.5	64.1	48.5	82.4	63.1	84.9	86.3	67.9	79.2	71.7
	D・I	-29.5	-33.8	-31.7	-29.5	-37.4	-30.7	-48.5	-44.4	-59.2	-42.7	-76.5	-55.3	-81.1	-86.3	-60.4	-77.4	-66.0
採算 (経常利益)	好転	10.3	6.3	5.0	7.7	7.1	4.0	9.7	5.1	5.8	5.8	2.0	2.9	1.9	2.0	7.5	1.9	1.9
	不変	42.3	48.8	50.5	43.6	46.5	45.5	40.8	44.4	43.7	47.6	15.7	42.7	13.2	11.8	22.6	20.8	30.2
	悪化	47.4	43.8	44.6	48.7	46.5	49.5	49.5	49.5	50.5	45.6	82.4	53.4	84.9	84.3	69.8	77.4	64.2
	D・I	-37.2	-37.5	-39.6	-41.0	-39.4	-45.5	-39.8	-44.4	-44.7	-39.8	-80.4	-50.5	-83.0	-82.4	-62.3	-75.5	-62.3
商品在庫数量	増加	11.5	6.3	6.9	7.7	9.1	7.9	6.8	7.1	10.7	6.8	13.7	3.9	13.2	11.8	11.3	5.7	9.4
	不変	70.5	66.3	73.3	69.2	62.6	69.3	63.1	68.7	65.0	65.0	54.9	65.0	52.8	56.9	66.0	62.3	66.0
	減少	17.9	27.5	19.8	23.1	28.3	21.8	30.1	24.2	24.3	27.2	31.4	30.1	34.0	29.4	22.6	32.1	24.5
	D・I	-6.4	-21.3	-12.9	-15.4	-19.2	-13.9	-23.3	-17.2	-13.6	-20.4	-17.6	-26.2	-20.8	-17.6	-11.3	-26.4	-15.1
従業員	増加	12.8	6.3	7.9	11.5	5.1	7.9	4.9	6.1	4.9	3.9	2.0	7.8	0.0	3.9	5.7	1.9	3.8
	不変	76.9	82.5	82.2	75.6	83.8	82.2	85.4	84.8	82.5	84.5	76.5	82.5	90.6	72.5	86.8	86.8	88.7
	減少	7.7	10.0	7.9	7.7	10.1	5.9	6.8	8.1	10.7	7.8	17.6	8.7	7.5	17.6	7.5	7.5	7.5
	D・I	5.1	-3.8	0.0	3.8	-5.1	2.0	-1.9	-2.0	-5.8	-3.9	-15.7	-1.0	-7.5	-13.7	-1.9	-5.7	-3.8
資金繰り	好転	5.1	5.0	3.0	3.8	7.1	3.0	4.9	6.1	0.0	3.9	0.0	1.9	1.9	0.0	5.7	1.9	5.7
	不変	69.2	76.3	81.2	73.1	71.7	75.2	68.0	71.7	71.8	64.1	43.1	65.0	54.7	39.2	62.3	50.9	54.7
	悪化	25.6	18.8	14.9	23.1	21.2	19.8	26.2	22.2	28.2	30.1	54.9	33.0	43.4	58.8	32.1	47.2	39.6
	D・I	-20.5	-13.8	-11.9	-19.2	-14.1	-16.8	-21.4	-16.2	-28.2	-26.2	-54.9	-31.1	-41.5	-58.8	-26.4	-45.3	-34.0
有効回答事業所数		78		101		99		103		103		51		53		53		

地域名：岐阜市

中分類：業種合計

調査期		2019年 10～12月期			2020年 1～3月期			2020年 4～6月期			2020年 7～9月期			2020年 10～12月期		
		1位	2位	3位	1位	2位	3位	1位	2位	3位	1位	2位	3位	1位	2位	3位
経営上の 問題点 (%)	大企業の進出による競争の激化	5.8	2.4	3.9	2.9	3.5	0.0	0.0	0.0	0.0	1.9	0.0	2.5	0.0	4.3	2.4
	メーカーの進出による競争の激化	3.9	3.6	5.3	4.9	3.5	1.4	0.0	4.3	2.7	5.7	0.0	2.5	3.8	4.3	0.0
	小売業の進出による競争の激化	2.9	4.8	3.9	2.9	1.2	5.6	0.0	6.4	5.4	1.9	4.2	5.0	1.9	2.1	2.4
	新規参入業者の増加	1.0	6.0	5.3	1.0	1.2	1.4	0.0	0.0	10.8	0.0	4.2	2.5	1.9	4.3	4.8
	店舗・倉庫の狭隘・老朽化	2.9	3.6	7.9	2.9	1.2	1.4	2.0	4.3	8.1	3.8	2.1	10.0	1.9	6.4	9.5
	商品在庫の過剰	0.0	4.8	5.3	1.0	3.5	2.8	0.0	6.4	2.7	0.0	4.2	5.0	0.0	2.1	2.4
	人件費の増加	3.9	9.5	5.3	4.9	5.8	5.6	3.9	8.5	5.4	0.0	10.4	5.0	3.8	6.4	2.4
	人件費以外の経費の増加	3.9	10.7	10.5	1.9	16.3	8.5	0.0	10.6	10.8	0.0	8.3	10.0	0.0	4.3	16.7
	販売単価の低下・上昇難	7.8	16.7	6.6	7.8	18.6	14.1	15.7	14.9	13.5	5.7	25.0	15.0	9.4	23.4	26.2
	仕入単価の上昇	10.7	14.3	17.1	7.8	12.8	16.9	9.8	14.9	5.4	9.4	16.7	25.0	1.9	21.3	16.7
	金利負担の増加	1.0	0.0	0.0	0.0	1.2	2.8	0.0	0.0	2.7	0.0	2.1	0.0	0.0	0.0	0.0
	代金回収の悪化	0.0	1.2	2.6	1.0	1.2	1.4	0.0	2.1	10.8	0.0	4.2	5.0	1.9	2.1	2.4
	事業資金の借入難	1.9	1.2	3.9	1.9	4.7	4.2	2.0	2.1	0.0	1.9	2.1	2.5	1.9	0.0	0.0
	従業員の確保難	9.7	3.6	7.9	6.8	4.7	11.3	0.0	2.1	10.8	3.8	0.0	7.5	5.7	2.1	7.1
	需要の停滞	29.1	17.9	7.9	33.0	14.0	15.5	54.9	17.0	5.4	49.1	16.7	2.5	52.8	14.9	4.8
	その他	5.8	0.0	6.6	14.6	7.0	7.0	11.8	6.4	5.4	17.0	0.0	0.0	11.3	2.1	2.4
	該当なし	7.8	0.0	0.0	3.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.9	0.0	0.0
未回答	1.9	0.0	0.0	1.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
有効回答事業所数		103			103			51			53			53		

地域名：岐阜市

中分類：業種合計

注：各項目の右側は、前期調査における予想（計画）値です。

項目	調査期	2019年 1~3月期		2019年 4~6月期		2019年 7~9月期		2019年 10~12月期		2020年 1~3月期		2020年 4~6月期		2020年 7~9月期		2020年 10~12月期		2021年 1~3月期 (予測)
業況	好転	7.2	10.3	8.9	12.0	10.2	5.0	8.9	5.6	6.7	5.9	2.0	4.8	0.0	0.0	6.8	2.3	4.5
	不変	53.0	59.0	49.5	53.0	48.1	57.4	47.5	50.9	42.9	45.5	7.8	40.0	20.9	13.7	22.7	27.9	34.1
	悪化	38.6	29.5	40.6	32.5	38.0	34.7	42.6	40.7	49.5	45.5	88.2	53.3	79.1	78.4	68.2	69.8	59.1
	D・I	-31.3	-19.2	-31.7	-20.5	-27.8	-29.7	-33.7	-35.2	-42.9	-39.6	-86.3	-48.6	-79.1	-78.4	-61.4	-67.4	-54.5
売上額	増加	14.5	11.5	10.9	13.3	10.2	9.9	11.9	9.3	5.7	8.9	2.0	7.6	2.3	0.0	9.1	4.7	2.3
	不変	43.4	47.4	47.5	51.8	45.4	48.5	40.6	41.7	37.1	38.6	3.9	35.2	16.3	11.8	13.6	23.3	27.3
	減少	42.2	39.7	41.6	33.7	42.6	41.6	47.5	47.2	57.1	52.5	92.2	57.1	81.4	84.3	75.0	72.1	68.2
	D・I	-27.7	-28.2	-30.7	-20.5	-32.4	-31.7	-35.6	-38.0	-51.4	-43.6	-90.2	-49.5	-79.1	-84.3	-65.9	-67.4	-65.9
採算 (経常利益)	好転	8.4	9.0	7.9	10.8	8.3	4.0	5.9	4.6	2.9	5.9	0.0	2.9	2.3	2.0	6.8	0.0	2.3
	不変	50.6	55.1	50.5	55.4	50.9	53.5	48.5	50.0	48.6	46.5	13.7	42.9	18.6	7.8	18.2	32.6	25.0
	悪化	41.0	33.3	41.6	32.5	39.8	40.6	44.6	43.5	48.6	44.6	82.4	53.3	79.1	84.3	70.5	67.4	65.9
	D・I	-32.5	-24.4	-33.7	-21.7	-31.5	-36.6	-38.6	-38.9	-45.7	-38.6	-82.4	-50.5	-76.7	-82.4	-63.6	-67.4	-63.6
商品在庫数量	増加	10.8	9.0	7.9	9.6	7.4	4.0	5.0	8.3	8.6	7.9	17.6	6.7	2.3	9.8	6.8	2.3	4.5
	不変	63.9	69.2	66.3	62.7	67.6	72.3	71.3	68.5	69.5	70.3	45.1	69.5	53.5	45.1	52.3	51.2	52.3
	減少	25.3	20.5	21.8	25.3	24.1	19.8	23.8	22.2	21.9	21.8	35.3	23.8	44.2	41.2	38.6	46.5	40.9
	D・I	-14.5	-11.5	-13.9	-15.7	-16.7	-15.8	-18.8	-13.9	-13.3	-13.9	-17.6	-17.1	-41.9	-31.4	-31.8	-44.2	-36.4
従業員	増加	6.0	6.4	3.0	6.0	6.5	3.0	5.0	4.6	1.0	3.0	2.0	1.0	0.0	0.0	2.3	2.3	2.3
	不変	74.7	75.6	84.2	80.7	78.7	83.2	79.2	83.3	87.6	86.1	68.6	88.6	79.1	76.5	79.5	76.7	88.6
	減少	12.0	7.7	7.9	4.8	10.2	6.9	10.9	7.4	6.7	5.9	19.6	5.7	7.0	13.7	9.1	7.0	0.0
	D・I	-6.0	-1.3	-5.0	1.2	-3.7	-4.0	-5.9	-2.8	-5.7	-3.0	-17.6	-4.8	-7.0	-13.7	-6.8	-4.7	2.3
資金繰り	好転	6.0	1.3	5.9	7.2	4.6	4.0	4.0	2.8	1.9	5.0	0.0	1.9	2.3	0.0	2.3	0.0	0.0
	不変	69.9	75.6	70.3	69.9	74.1	74.3	67.3	75.9	72.4	72.3	27.5	70.5	41.9	31.4	38.6	39.5	47.7
	悪化	24.1	20.5	22.8	20.5	20.4	21.8	28.7	20.4	24.8	22.8	70.6	26.7	55.8	66.7	59.1	60.5	52.3
	D・I	-18.1	-19.2	-16.8	-13.3	-15.7	-17.8	-24.8	-17.6	-22.9	-17.8	-70.6	-24.8	-53.5	-66.7	-56.8	-60.5	-52.3
有効回答事業所数		83		101		108		101		105		51		43		44		

<小売業>

中小企業景況調査 転記表 NO. 2

2020年10~12月期

地域名：岐阜市

中分類：業種合計

調査期		2019年 10~12月期			2020年 1~3月期			2020年 4~6月期			2020年 7~9月期			2020年 10~12月期		
		1位	2位	3位	1位	2位	3位	1位	2位	3位	1位	2位	3位	1位	2位	3位
経営上の問題点 (%)	大型店・中型店の進出による競争の激化	12.9	12.7	4.8	6.7	8.1	5.2	0.0	2.6	3.6	4.7	0.0	12.0	2.3	6.3	4.0
	同業者の進出	4.0	5.1	12.9	6.7	4.1	6.9	2.0	0.0	0.0	0.0	3.2	4.0	0.0	3.1	4.0
	購買力の他地域への流出	6.9	7.6	3.2	4.8	4.1	8.6	3.9	7.7	7.1	0.0	6.5	4.0	2.3	9.4	8.0
	消費者ニーズの変化への対応	20.8	11.4	3.2	11.4	12.2	13.8	5.9	25.6	17.9	7.0	9.7	24.0	13.6	15.6	24.0
	店舗の狭隘・老朽化	3.0	5.1	6.5	3.8	8.1	5.2	5.9	2.6	10.7	7.0	9.7	4.0	11.4	0.0	12.0
	駐車場の確保難	2.0	5.1	0.0	1.0	0.0	5.2	0.0	0.0	3.6	0.0	0.0	0.0	0.0	3.1	0.0
	商品在庫の過剰	1.0	1.3	1.6	0.0	0.0	1.7	0.0	2.6	0.0	2.3	0.0	0.0	0.0	0.0	4.0
	人件費の増加	4.0	1.3	6.5	0.0	4.1	6.9	2.0	0.0	3.6	0.0	0.0	0.0	4.5	0.0	0.0
	人件費以外の経費の増加	0.0	5.1	0.0	1.9	4.1	5.2	3.9	0.0	3.6	0.0	6.5	4.0	0.0	0.0	4.0
	販売単価の低下・上昇難	5.0	13.9	14.5	6.7	13.5	6.9	5.9	20.5	7.1	7.0	35.5	4.0	2.3	21.9	4.0
	仕入単価の上昇	5.0	8.9	11.3	5.7	10.8	8.6	0.0	2.6	17.9	2.3	6.5	12.0	6.8	9.4	8.0
	金利負担の増加	0.0	0.0	1.6	0.0	1.4	0.0	0.0	2.6	3.6	0.0	0.0	0.0	0.0	3.1	0.0
	代金回収の悪化	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.6	3.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.0
	事業資金の借入難	0.0	0.0	0.0	2.9	1.4	1.7	2.0	2.6	0.0	0.0	0.0	0.0	4.5	3.1	0.0
	従業員の確保難	5.9	5.1	6.5	5.7	1.4	1.7	2.0	0.0	3.6	2.3	6.5	8.0	0.0	3.1	0.0
	需要の停滞	16.8	15.2	25.8	21.9	24.3	12.1	39.2	23.1	7.1	37.2	12.9	16.0	25.0	18.8	20.0
	その他	5.0	2.5	1.6	11.4	2.7	10.3	27.5	5.1	7.1	27.9	3.2	8.0	22.7	3.1	4.0
	該当なし	7.9	0.0	0.0	8.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.3	0.0	0.0	4.5	0.0	0.0
未回答	0.0	0.0	0.0	1.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
有効回答事業所数		101			105			51			43			44		

地域名：岐阜市

中分類：業種合計

注：各項目の右側は、前期調査における予想（計画）値です。

項目	調査期	2019年 1~3月期		2019年 4~6月期		2019年 7~9月期		2019年 10~12月期		2020年 1~3月期		2020年 4~6月期		2020年 7~9月期		2020年 10~12月期		2021年 1~3月期 (予測)
業況	好転	28.3	13.0	14.3	13.0	15.2	7.1	10.4	6.1	8.1	9.0	10.0	9.5	5.3	2.5	12.5	5.3	2.5
	不変	54.3	66.7	62.9	69.6	57.6	60.0	55.2	59.1	58.1	61.2	32.5	52.7	47.4	35.0	52.5	39.5	50.0
	悪化	17.4	20.4	22.9	17.4	27.3	31.4	34.3	33.3	32.4	28.4	55.0	35.1	47.4	60.0	35.0	52.6	47.5
	D・I	10.9	-7.4	-8.6	-4.3	-12.1	-24.3	-23.9	-27.3	-24.3	-19.4	-45.0	-25.7	-42.1	-57.5	-22.5	-47.4	-45.0
(請負工事) 額	増加	28.3	22.2	24.3	15.2	19.7	15.7	14.9	10.6	10.8	9.0	5.0	12.2	7.9	2.5	15.0	2.6	5.0
	不変	45.7	55.6	47.1	58.7	47.0	50.0	41.8	50.0	47.3	53.7	30.0	47.3	34.2	35.0	37.5	34.2	45.0
	減少	26.1	20.4	28.6	26.1	33.3	32.9	43.3	37.9	41.9	35.8	65.0	39.2	57.9	62.5	47.5	63.2	50.0
	D・I	2.2	1.9	-4.3	-10.9	-13.6	-17.1	-28.4	-27.3	-31.1	-26.9	-60.0	-27.0	-50.0	-60.0	-32.5	-60.5	-45.0
採算 (経常利益)	好転	28.3	13.0	17.1	13.0	15.2	10.0	13.4	10.6	8.1	11.9	10.0	12.2	7.9	5.0	7.5	5.3	5.0
	不変	52.2	59.3	50.0	63.0	56.1	52.9	47.8	54.5	60.8	55.2	35.0	47.3	44.7	27.5	40.0	36.8	40.0
	悪化	19.6	25.9	32.9	23.9	28.8	35.7	38.8	33.3	31.1	31.3	55.0	39.2	47.4	67.5	47.5	55.3	50.0
	D・I	8.7	-13.0	-15.7	-10.9	-13.6	-25.7	-25.4	-22.7	-23.0	-19.4	-45.0	-27.0	-39.5	-62.5	-40.0	-50.0	-45.0
従業員	増加	15.2	13.0	7.1	10.9	9.1	7.1	7.5	4.5	8.2	6.0	17.5	4.1	18.4	7.5	7.5	13.2	7.5
	不変	78.3	79.6	84.3	84.8	84.8	82.9	88.1	86.4	83.6	91.0	67.5	91.9	76.3	80.0	82.5	78.9	85.0
	減少	6.5	5.6	5.7	4.3	6.1	5.7	4.5	7.6	8.2	3.0	12.5	4.1	0.0	10.0	7.5	0.0	5.0
	D・I	8.7	7.4	1.4	6.5	3.0	1.4	3.0	-3.0	0.0	3.0	5.0	0.0	18.4	-2.5	0.0	13.2	2.5
資金繰り	好転	13.0	11.1	2.9	4.3	15.2	5.7	7.5	6.1	5.4	4.5	2.5	6.8	5.3	0.0	5.0	2.6	2.5
	不変	73.9	72.2	84.3	76.1	74.2	75.7	80.6	74.2	79.7	86.6	50.0	79.7	47.4	45.0	57.5	42.1	60.0
	悪化	13.0	14.8	12.9	19.6	10.6	17.1	11.9	18.2	14.9	9.0	47.5	13.5	42.1	55.0	37.5	52.6	37.5
	D・I	0.0	-3.7	-10.0	-15.2	4.5	-11.4	-4.5	-12.1	-9.5	-4.5	-45.0	-6.8	-36.8	-55.0	-32.5	-50.0	-35.0
有効回答事業所数		46		70		66		67		74		40		38		40		

地域名：岐阜市

中分類：業種合計

調査期		2019年 10~12月期			2020年 1~3月期			2020年 4~6月期			2020年 7~9月期			2020年 10~12月期		
		1位	2位	3位	1位	2位	3位	1位	2位	3位	1位	2位	3位	1位	2位	3位
経営上の 問題点 (%)	大企業の進出による競争の激化	3.0	0.0	0.0	4.1	0.0	3.3	7.5	0.0	0.0	7.9	4.0	0.0	0.0	0.0	7.7
	新規参入業者の増加	1.5	3.1	0.0	1.4	4.9	0.0	2.5	3.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.8
	材料価格の上昇	11.9	3.1	0.0	6.8	9.8	10.0	7.5	3.4	3.8	7.9	4.0	4.8	2.5	0.0	3.8
	材料の入手難	0.0	9.4	0.0	2.7	0.0	0.0	0.0	6.9	7.7	0.0	4.0	0.0	0.0	0.0	3.8
	人件費の増加	6.0	6.3	14.3	4.1	7.3	16.7	2.5	6.9	7.7	0.0	16.0	14.3	7.5	6.9	3.8
	材料費・人件費以外の経費の増加	1.5	12.5	7.1	0.0	4.9	10.0	0.0	0.0	11.5	0.0	12.0	4.8	2.5	13.8	11.5
	請負単価の低下・上昇難	1.5	6.3	10.7	4.1	14.6	6.7	2.5	17.2	0.0	7.9	8.0	14.3	5.0	10.3	3.8
	下請単価の上昇	1.5	3.1	7.1	0.0	4.9	6.7	0.0	0.0	3.8	0.0	8.0	9.5	0.0	3.4	7.7
	金利負担の増加	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.8
	取引条件の悪化	0.0	0.0	3.6	0.0	4.9	6.7	0.0	6.9	11.5	5.3	0.0	4.8	5.0	6.9	0.0
	事業資金の借入難	0.0	3.1	0.0	0.0	0.0	3.3	2.5	3.4	7.7	5.3	0.0	0.0	0.0	0.0	3.8
	従業員の確保難	16.4	6.3	3.6	14.9	4.9	6.7	10.0	10.3	3.8	2.6	4.0	4.8	10.0	6.9	11.5
	熟練技術者の確保難	3.0	15.6	21.4	2.7	17.1	6.7	7.5	13.8	7.7	2.6	8.0	14.3	12.5	13.8	7.7
	下請業者の確保難	1.5	18.8	10.7	4.1	7.3	10.0	2.5	6.9	11.5	2.6	12.0	4.8	2.5	13.8	15.4
	官公需要の停滞	3.0	3.1	3.6	2.7	0.0	0.0	5.0	3.4	0.0	5.3	8.0	9.5	7.5	10.3	3.8
	民間需要の停滞	11.9	6.3	17.9	17.6	14.6	10.0	17.5	17.2	19.2	23.7	12.0	14.3	20.0	10.3	3.8
	その他	3.0	3.1	0.0	5.4	4.9	3.3	15.0	0.0	0.0	13.2	0.0	0.0	5.0	3.4	3.8
該当なし	34.3	0.0	0.0	24.3	0.0	0.0	12.5	0.0	0.0	10.5	0.0	0.0	15.0	0.0	0.0	
未回答	0.0	0.0	0.0	5.4	0.0	0.0	5.0	0.0	0.0	5.3	0.0	0.0	5.0	0.0	0.0	
有効回答事業所数	67			74			40			38			40			

地域名：岐阜市

中分類：業種合計

注：各項目の右側は、前期調査における予想（計画）値です。

調査期		2019年 1~3月期		2019年 4~6月期		2019年 7~9月期		2019年 10~12月期		2020年 1~3月期		2020年 4~6月期		2020年 7~9月期		2020年 10~12月期		2021年 1~3月期 (予測)
項目																		
業況	好転	12.0	11.8	17.0	7.2	10.1	14.9	17.1	11.1	5.2	6.7	2.0	3.1	2.0	2.0	13.7	2.0	9.8
	不変	65.1	61.8	53.2	68.7	56.6	59.6	47.6	55.6	60.4	62.9	30.0	53.1	41.2	40.0	47.1	43.1	45.1
	悪化	22.9	23.7	28.7	20.5	33.3	24.5	35.2	31.3	32.3	28.6	68.0	41.7	56.9	58.0	35.3	54.9	41.2
	D・I	-10.8	-11.8	-11.7	-13.3	-23.2	-9.6	-18.1	-20.2	-27.1	-21.9	-66.0	-38.5	-54.9	-56.0	-21.6	-52.9	-31.4
売上（収入）額	増加	20.5	13.2	20.2	15.7	21.2	18.1	19.0	15.2	7.3	11.4	6.0	6.3	3.9	4.0	21.6	2.0	9.8
	不変	51.8	53.9	45.7	55.4	46.5	57.4	41.0	52.5	54.2	60.0	24.0	47.9	35.3	30.0	29.4	43.1	35.3
	減少	27.7	31.6	34.0	27.7	32.3	24.5	40.0	32.3	38.5	27.6	70.0	44.8	60.8	66.0	49.0	54.9	54.9
	D・I	-7.2	-18.4	-13.8	-12.0	-11.1	-6.4	-21.0	-17.2	-31.3	-16.2	-64.0	-38.5	-56.9	-62.0	-27.5	-52.9	-45.1
採算（経常利益）	好転	13.3	9.2	16.0	10.8	16.2	16.0	13.3	8.1	8.3	7.6	6.0	5.2	3.9	2.0	17.6	5.9	11.8
	不変	67.5	64.5	51.1	61.4	50.5	56.4	50.5	58.6	52.1	60.0	34.0	50.0	37.3	38.0	35.3	41.2	39.2
	悪化	19.3	26.3	33.0	26.5	32.3	26.6	35.2	32.3	38.5	31.4	60.0	43.8	54.9	58.0	45.1	49.0	47.1
	D・I	-6.0	-17.1	-17.0	-15.7	-16.2	-10.6	-21.9	-24.2	-30.2	-23.8	-54.0	-38.5	-51.0	-56.0	-27.5	-43.1	-35.3
従業員	増加	9.6	2.6	13.8	7.2	9.1	5.3	6.7	5.1	7.3	1.9	4.0	4.2	0.0	4.0	11.8	0.0	7.8
	不変	75.9	80.3	75.5	79.5	78.8	80.9	75.2	83.8	77.1	83.8	68.0	78.1	70.6	68.0	76.5	82.4	80.4
	減少	12.0	13.2	7.4	9.6	10.1	9.6	14.3	9.1	12.5	10.5	22.0	13.5	19.6	22.0	5.9	7.8	5.9
	D・I	-2.4	-10.5	6.4	-2.4	-1.0	-4.3	-7.6	-4.0	-5.2	-8.6	-18.0	-9.4	-19.6	-18.0	5.9	-7.8	2.0
資金繰り	好転	6.0	5.3	10.6	7.2	10.1	11.7	8.6	7.1	8.3	3.8	2.0	3.1	5.9	2.0	13.7	2.0	5.9
	不変	79.5	77.6	73.4	77.1	69.7	75.5	77.1	75.8	70.8	80.0	50.0	70.8	56.9	48.0	62.7	58.8	62.7
	悪化	13.3	15.8	16.0	13.3	20.2	12.8	12.4	17.2	19.8	14.3	48.0	25.0	35.3	50.0	21.6	37.3	29.4
	D・I	-7.2	-10.5	-5.3	-6.0	-10.1	-1.1	-3.8	-10.1	-11.5	-10.5	-46.0	-21.9	-29.4	-48.0	-7.8	-35.3	-23.5
有効回答事業所数		83		94		99		105		96		50		51		51		

地域名：岐阜市

中分類：業種合計

調査期		2019年 10～12月期			2020年 1～3月期			2020年 4～6月期			2020年 7～9月期			2020年 10～12月期		
		1位	2位	3位	1位	2位	3位	1位	2位	3位	1位	2位	3位	1位	2位	3位
経営上の 問題点 (%)	大企業の進出による競争の激化	1.9	3.1	7.0	3.1	1.7	1.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.3	2.0	3.1	0.0
	新規参入業者の増加	4.8	6.3	7.0	3.1	6.7	7.4	2.0	3.7	0.0	2.0	3.1	10.0	3.9	9.4	7.4
	利用者ニーズの変化への対応	12.4	7.8	10.5	5.2	18.3	14.8	8.0	7.4	13.6	13.7	18.8	16.7	7.8	9.4	18.5
	店舗施設の狭隘・老朽化	0.0	3.1	12.3	0.0	0.0	16.7	2.0	7.4	13.6	0.0	3.1	6.7	7.8	6.3	7.4
	人件費の増加	5.7	12.5	3.5	1.0	13.3	5.6	2.0	3.7	9.1	0.0	6.3	10.0	3.9	9.4	7.4
	人件費以外の経費の増加	3.8	6.3	8.8	4.2	3.3	11.1	2.0	7.4	22.7	3.9	0.0	6.7	0.0	6.3	7.4
	利用料金の低下・上昇難	1.9	9.4	5.3	4.2	5.0	3.7	0.0	14.8	0.0	0.0	15.6	0.0	0.0	6.3	3.7
	材料等仕入単価の上昇	5.7	12.5	5.3	4.2	10.0	3.7	4.0	7.4	4.5	2.0	6.3	13.3	3.9	3.1	14.8
	金利負担の増加	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.5	0.0	0.0	6.7	0.0	0.0	0.0
	事業資金の借入難	1.0	1.6	3.5	0.0	0.0	3.7	0.0	0.0	4.5	0.0	0.0	3.3	0.0	3.1	0.0
	従業員の確保難	12.4	12.5	7.0	12.5	13.3	5.6	6.0	11.1	13.6	13.7	9.4	3.3	11.8	6.3	7.4
	熟練従業員の確保難	6.7	10.9	5.3	6.3	18.3	9.3	6.0	11.1	0.0	7.8	12.5	3.3	5.9	12.5	3.7
	需要の停滞	21.0	10.9	22.8	29.2	10.0	11.1	24.0	22.2	13.6	15.7	21.9	16.7	15.7	18.8	22.2
	その他	3.8	3.1	1.8	9.4	0.0	3.7	30.0	3.7	0.0	23.5	3.1	0.0	13.7	6.3	0.0
	該当なし	17.1	0.0	0.0	16.7	0.0	1.9	10.0	0.0	0.0	15.7	0.0	0.0	19.6	0.0	0.0
未回答	1.9	0.0	0.0	1.0	0.0	0.0	4.0	0.0	0.0	2.0	0.0	0.0	3.9	0.0	0.0	
有効回答事業所数		105			96			50			51			51		

特別企画

2021 年の周年企業

～創業 100 周年は三菱電機、コマツなど 3,696 社～
全国で 100 年超の老舗企業は 4 万 186 社、最長は創業から 1444 社

おかげさまで 128 年

 株式会社 **東京商工リサーチ**

<http://www.tsr-net.co.jp>

2021年の周年企業

2020年12月4日

～創業100周年は三菱電機、コマツなど3,696社～
 全国で100年超の老舗企業は4万186社、最長は創業から1444年

問合せ：岐阜支店
 電話：058-265-0206

2021年は、全国で3,696社が創業100周年を迎える。主な100周年企業は、三菱電機、小松製作所、医療機器大手のテルモ、日本初の生協であるコープこうべ、スーパーのイズミヤ、自動車部品のシマノ、自動車部品のトピー工業など、錚々たる顔ぶれが並ぶ。

この他、大塚製薬などの「大塚グループ」、酒類販売のカクヤスグループ、建材商社の吉田産業（青森県）、自動車部品メーカーの広島アルミニウム工業（広島県）、医療器材のカワニシホールディングス（2021年1月1日、オルパヘルスケアホールディングスに変更予定、岡山県）など、全国各地に有力企業がある。

100年前の1921（大正10）年、第1回「ア式蹴球全国優勝競技会（現：天皇杯 JFA 全日本サッカー選手権大会）」が開催され、公益財団法人日本サッカー協会が創立された。2021年は新型コロナウイルス感染拡大で延期した東京五輪・パラリンピックの開催が予定されている。

さらに、200周年（1821年創業）は、山都酒造（熊本県）など2社。300周年（1721年創業）は鉄鋼商社の釜屋（三重県）など4社。最も古い400周年（1621年創業）は、線香メーカーで知られる天年堂（福岡県）の1社。

一方、創業50周年（1971年創業）は、預金者保護目的の預金保険機構、日本マクドナルドなど、時代を反映した2万8,160社を数える。

2021年に創業100年超の老舗企業は、100周年の3,696社が加わり、4万186社に達する。

※ 東京商工リサーチの企業データベース（約390万社）から、2021年に創業100周年など「周年」を迎える企業（個人企業・各種法人を含む）を抽出し、分析した。50周年以外は、100周年単位でまとめた。



主な100周年売上上位企業

周年	企業コード	商号	所在地	売上高 (千円)	業種名
100	291021212	三菱電機(株)	東京都千代田区	2,639,209,000	その他の民生用電気機械器具製造業
100	290051517	(株)小松製作所	東京都港区	719,292,000	建設機械・鉱山機械製造業
100	291143458	テルモ(株)	東京都渋谷区	319,021,000	医療用機械器具製造業
100	660012995	(生協)コープこうべ	兵庫県神戸市東灘区	254,219,000	事業協同組合(他に分類されないもの)
100	018281931	イズミヤ(株)	大阪府大阪市西成区	225,467,000	各種食料品小売業
100	630026289	(株)シマノ	大阪府堺市堺区	221,040,000	自転車・同部分品製造業
100	291099831	トピー工業(株)	東京都品川区	140,646,000	製鋼・製鋼圧延業
100	570112710	(株)立花エレテック	大阪府大阪市西区	128,207,000	電気機械器具卸売業(家庭用電気機械器具を除く)
100	292021240	(株)カクヤスグループ	東京都北区	108,401,000	酒類卸売業
100	190027398	(株)吉田産業	青森県八戸市	87,989,442	建築工事業(木造建築工事業を除く)
100	740105477	広島アルミニウム工業(株)	広島県広島市西区	84,173,000	非鉄金属ダイカスト製造業(アルミニウム・合金ダイカストを除く)
100	290078873	(株)ジーシー	東京都文京区	65,401,959	医療用品卸売業
100	570050774	KISCO(株)	大阪府大阪市中央区	63,317,687	その他の化学製品卸売業
100	470025000	(株)丸杉	岐阜県岐阜市	61,192,892	鉄鋼一次製品卸売業
100	570110661	タカラベルモント(株)	大阪府大阪市中央区	57,710,887	サービス用機械器具製造業
100	430005032	木内建設(株)	静岡県静岡市駿河区	53,511,811	建築工事業(木造建築工事業を除く)
100	360007007	神奈川中央交通(株)	神奈川県平塚市	52,544,000	一般乗合旅客自動車運送業
100	296471712	北海製罐(株)	東京都千代田区	38,711,000	製缶板金業
100	570096960	杉本商事(株)	大阪府大阪市西区	37,711,203	計量器・理化学機械器具・光学機械器具等卸売業
100	299013510	城北信用金庫	東京都北区	36,519,891	信用金庫・同連合会
100	579016889	尼崎信用金庫	兵庫県尼崎市	34,574,165	信用金庫・同連合会
100	620002913	(株)鍛冶田工務店	大阪府大阪市中央区	34,485,738	一般土木建築工事業
100	670009601	(株)ニチリウ永瀬	福岡県福岡市博多区	31,020,385	肥料・飼料卸売業
100	310005590	川口土木建築工業(株)	埼玉県川口市	30,657,481	建築工事業(木造建築工事業を除く)
100	290029902	株木建設(株)	茨城県水戸市	30,514,936	建築工事業(木造建築工事業を除く)
100	570228379	サンユイングストリアル(株)	大阪府大阪市北区	26,890,858	その他の化学製品卸売業
100	060024844	(社福)北海道社会事業協会	北海道札幌市中央区	26,505,910	一般病院
100	290076897	蛇の目シン工業(株)	東京都八王子市	25,677,000	縫製機械製造業
100	018671799	(株)大山	東京都中央区	25,448,485	化粧品卸売業

周年企業 100周年は3,696社

2021年に周年（50周年および100年単位）を迎える企業は、全国で3万1,863社ある。内訳は、50周年が2万8,160社（構成比88.3%）、100周年が3,696社（同11.6%）、200周年が2社、300周年が4社、400周年が1社。

最も古い周年企業は、1621（元和7）年創業の線香で知られる天年堂（福岡県）が創業400周年を迎える。同社ホームページによると、「天年堂は、元和7年、丹波福知山より初代久留米藩主有馬豊氏の入封に伴い、御用商人としてこの地に移りました」と記している。

次いで、300周年は、鉄鋼や工作機械販売などを展開する釜屋（三重県）など4社。釜屋は1721（享保6）年に創業され、当時は釜、家庭建築金物及び農機具の販売を手掛けていたとされる。

200周年は、1821（文政4）年創業の山都酒造（熊本県）など2社。

50周年は預金保険機構や日本マクドナルド、太陽鋳油など2万8,160社と一気に増える。

周年企業数 (単位:社)

周年	創業年	社数
400	1621年	1
300	1721年	4
200	1821年	2
100	1921年	3,696
50	1971年	28,160

主な周年企業

周年	企業コード	商号	所在地	業種名
400	870097962	(株)天年堂	福岡県久留米市	他に分類されないその他の製造業
300	500003009	釜屋(株)	三重県四日市市	鉄鋼一次製品卸売業
200	910083568	山都酒造(株)	熊本県上益城郡	蒸留酒・混成酒製造業
50	293663262	預金保険機構	東京都千代田区	預・貯金等保険機関
50	294457500	日本マクドナルド(株)	東京都新宿区	ハンバーガー店
50	290956315	太陽鋳油(株)	東京都中央区	ガソリンスタンド
50	592039846	TIS(株)	東京都新宿区	受託開発ソフトウェア業
50	363729321	(株)ロピア	神奈川県川崎市幸区	百貨店, 総合スーパー
50	290666988	THK(株)	東京都港区	その他の産業機械器具卸売業

産業別周年企業 最多は100周年が製造業、50周年は建設業

周年企業を産業別で見ると、創業50周年は建設業が1万779社（構成比38.2%）でダントツに多い。次いで、サービス業他の4,487社（同15.9%）、製造業の3,619社（同12.8%）、卸売業の3,222社（同11.4%）、小売業の2,851社（同10.1%）の順。

100周年は、製造業の895社（同24.2%）がトップで、小売業の883社（同23.8%）、卸売業の757社（同20.4%）、建設業の579社（同15.6%）と続く。

周年企業は時代を映し、周年を重ねるごとに製造業の強さが光り、技術力を磨きながら事業を継続している。

産業別周年企業 (単位:社)

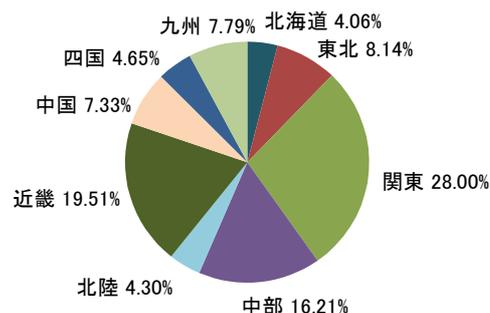
産業名	50周年		100周年		200周年		300周年	
	社数	構成比	社数	構成比	社数	構成比	社数	構成比
農・林・漁・鉱業	313	1.11%	45	1.22%	0	0.00%	0	0.00%
建設業	10,779	38.28%	579	15.67%	0	0.00%	1	25.00%
製造業	3,619	12.85%	895	24.22%	2	100.00%	1	25.00%
卸売業	3,222	11.44%	757	20.48%	0	0.00%	2	50.00%
小売業	2,851	10.12%	883	23.89%	0	0.00%	0	0.00%
金融・保険業	80	0.28%	16	0.43%	0	0.00%	0	0.00%
不動産業	1,622	5.76%	184	4.98%	0	0.00%	0	0.00%
運輸業	927	3.29%	54	1.46%	0	0.00%	0	0.00%
情報通信業	260	0.92%	8	0.22%	0	0.00%	0	0.00%
サービス業他	4,487	15.93%	275	7.44%	0	0.00%	0	0.00%
合計	28,160	100%	3,696	100%	2	100%	4	100%

地区別 100周年は関東がトップ、近畿が続く

地区別では、50周年の最多は関東の9,865社（構成比35.0%）。次いで、近畿が4,377社（同15.5%）、中部が3,899社（同13.8%）で続く。100周年も、最多は関東の1,035社（同28.0%）。次いで、近畿が721社（同19.5%）、中部が599社（同16.2%）の順だった。

都道府県別では、50周年は東京都が3,493社（同12.4%）、大阪府が2,167社（同7.7%）と続く。100周年は、東京都384社（同10.3%）、大阪府320社（同8.6%）、愛知県242社（同6.5%）の順。

地区別100周年企業



地区別周年企業

地区	50周年		100周年		200周年		300周年		400周年	
	社数	構成比	社数	構成比	社数	構成比	社数	構成比	社数	構成比
北海道	1,133	4.02%	150	4.06%	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%
東北	2,013	7.15%	301	8.14%	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%
関東	9,865	35.03%	1,035	28.00%	0	0.00%	1	25.00%	0	0.00%
中部	3,899	13.85%	599	16.21%	1	50.00%	1	25.00%	0	0.00%
北陸	842	2.99%	159	4.30%	0	0.00%	1	25.00%	0	0.00%
近畿	4,377	15.54%	721	19.51%	0	0.00%	1	25.00%	0	0.00%
中国	1,782	6.33%	271	7.33%	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%
四国	1,034	3.67%	172	4.65%	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%
九州	3,215	11.42%	288	7.79%	1	50.00%	0	0.00%	1	100.00%
合計	28,160	100%	3,696	100%	2	100%	4	100%	1	100%

老舗企業 全国で4万186社が業歴100年以上

2020年の業歴100年超の老舗企業は、3万6,490社あった。これに2021年に創業100年を迎える3,696社が仲間入りし、2021年の業歴100年超は4万186社になる見通しだ。

宗教学法人などを除く老舗企業の業歴では、578年創業で社寺建築を手がける最古の建設会社、金剛組（大阪府）が2021年で業歴1444年を数える。次いで、華道「池坊」の一般財団法人池坊華道会（京都府）が業歴1435年、世界最古の宿とされる西山温泉慶雲館（山梨県）が業歴1317年、温泉旅館の古まんが業歴1305年、旅館運営の善吾楼は業歴1304年と、創業1000年を超える老舗が上位にランクインした。

老舗企業 業歴ランキング

(業歴、創業年単位:年)

順位	企業コード	商号	都道府県	業歴	創業年	業種
1	575390700	(株)金剛組	大阪府	1444	578	木造建築工事業
2	641368984	一般財団法人池坊華道会	京都府	1435	587	生花・茶道教授業
3	023826657	(株)西山温泉慶雲館	山梨県	1317	705	旅館, ホテル
4	671001817	(株)古まん	兵庫県	1305	717	旅館, ホテル
5	024002291	(株)善吾楼	石川県	1304	718	旅館, ホテル

※ランキングは宗教学法人および日本標準産業分類中分類93(政治・経済・文化団体)以降を除く。

2020年は新型コロナウイルス感染拡大で、日本だけでなく世界がコロナ対応に追われた。国内では、政府や自治体が相次いで支援策を打ち出し、企業倒産は抑制された。だが、インバウンド需要が消失し、感染防止の観点から国内移動の制約が強まった。さらに年末にかけて第三波が押し寄せ、消費関連業種を中心に、苦境に追い込まれた。特に、老舗企業の大半を占める小・零細企業ほど経営的な打撃を受けている。

2021年に創業100周年を迎える企業は3,696社ある。関東大震災や第2次世界大戦、バブル崩壊、リーマン・ショック、東日本大震災、そして新型コロナなど、災害や不況などを乗り越えてきた。100年、200年、300年と周年を積み重ねた企業は、屋台骨を支える事業と柔軟な発想を持ち、そして何より顧客の信用を得ている。強みと弱みを知り、取捨選択を織り交ぜ、時代や流行に沿った経営を続けてきたことが武器だ。

新型コロナで疲弊する企業は多い。2020年は後継者不在の企業倒産も目立った。さらに、「休業業・解散」も最多を記録した。老舗企業は、こうした時代のエポックを乗り越え、何代もの後継者が事業を引き継いでいる。苦難の時代を乗り越え、事業承継のノウハウを持つ老舗企業が、華やかに見える経済の表舞台の土台をしっかりと支えている。

都道府県別周年企業

(単位:社)

都道府県	50周年		100周年		200周年		300周年	
	社数	構成比	社数	構成比	社数	構成比	社数	構成比
北海道	1,133	4.02%	150	4.06%	0	0.00%	0	0.00%
青森県	312	1.11%	21	0.57%	0	0.00%	0	0.00%
岩手県	223	0.79%	40	1.08%	0	0.00%	0	0.00%
宮城県	454	1.61%	50	1.35%	0	0.00%	0	0.00%
秋田県	262	0.93%	48	1.30%	0	0.00%	0	0.00%
山形県	289	1.03%	63	1.70%	0	0.00%	0	0.00%
福島県	473	1.68%	79	2.14%	0	0.00%	0	0.00%
茨城県	789	2.80%	85	2.30%	0	0.00%	0	0.00%
栃木県	460	1.63%	72	1.95%	0	0.00%	0	0.00%
群馬県	539	1.91%	54	1.46%	0	0.00%	0	0.00%
埼玉県	1,316	4.67%	93	2.52%	0	0.00%	0	0.00%
千葉県	1,015	3.60%	87	2.35%	0	0.00%	0	0.00%
東京都	3,493	12.40%	384	10.39%	0	0.00%	1	25.00%
神奈川県	1,504	5.34%	109	2.95%	0	0.00%	0	0.00%
新潟県	547	1.94%	106	2.87%	0	0.00%	0	0.00%
山梨県	202	0.72%	45	1.22%	0	0.00%	0	0.00%
長野県	501	1.78%	70	1.89%	1	50.00%	0	0.00%
岐阜県	529	1.88%	87	2.35%	0	0.00%	0	0.00%
静岡県	920	3.27%	135	3.65%	0	0.00%	0	0.00%
愛知県	1,556	5.53%	242	6.55%	0	0.00%	0	0.00%
三重県	393	1.40%	65	1.76%	0	0.00%	1	25.00%
富山県	268	0.95%	54	1.46%	0	0.00%	0	0.00%
石川県	337	1.20%	54	1.46%	0	0.00%	0	0.00%
福井県	237	0.84%	51	1.38%	0	0.00%	1	25.00%
滋賀県	231	0.82%	36	0.97%	0	0.00%	0	0.00%
京都府	563	2.00%	132	3.57%	0	0.00%	1	25.00%
大阪府	2,167	7.70%	320	8.66%	0	0.00%	0	0.00%
兵庫県	903	3.21%	165	4.46%	0	0.00%	0	0.00%
奈良県	274	0.97%	37	1.00%	0	0.00%	0	0.00%
和歌山県	239	0.85%	31	0.84%	0	0.00%	0	0.00%
鳥取県	138	0.49%	16	0.43%	0	0.00%	0	0.00%
島根県	133	0.47%	31	0.84%	0	0.00%	0	0.00%
岡山県	497	1.76%	73	1.98%	0	0.00%	0	0.00%
広島県	723	2.57%	104	2.81%	0	0.00%	0	0.00%
山口県	291	1.03%	47	1.27%	0	0.00%	0	0.00%
徳島県	217	0.77%	39	1.06%	0	0.00%	0	0.00%
香川県	211	0.75%	49	1.33%	0	0.00%	0	0.00%
愛媛県	380	1.35%	55	1.49%	0	0.00%	0	0.00%
高知県	226	0.80%	29	0.78%	0	0.00%	0	0.00%
福岡県	1,183	4.20%	88	2.38%	0	0.00%	0	0.00%
佐賀県	167	0.59%	31	0.84%	0	0.00%	0	0.00%
長崎県	256	0.91%	37	1.00%	0	0.00%	0	0.00%
熊本県	379	1.35%	35	0.95%	1	50.00%	0	0.00%
大分県	317	1.13%	46	1.24%	0	0.00%	0	0.00%
宮崎県	294	1.04%	20	0.54%	0	0.00%	0	0.00%
鹿児島県	370	1.31%	31	0.84%	0	0.00%	0	0.00%
沖縄県	249	0.88%	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%
合計	28,160	100%	3,696	100%	2	100%	4	100%

調査の概要

1. 調査時期 2020年11月下旬（四半期毎実施）

2. 調査方法 郵送アンケート調査（194事業所）

面接聴取調査（106事業所）

3. 調査の対象と回収状況

岐阜市（柳津町を除く）に本社を置く法人企業・個人事業者

	調査対象事業所数	有効回答事業所数
製造業	60	51
卸売業	60	53
小売業	60	44
建設業	60	40
サービス業	60	51
合計	300	239

用語の解説

ディフュージョン インデックス

D. I (Diffusion Indexの略)

D. I（ディーアイ）は、増加（又は「上昇」「楽」など）したと答えた企業割合から、減少（又は「下降」「苦しい」など）したと答えた企業割合を差引いた数値のことで、不変部分を除いて増加したとする企業と減少したとする企業のどちらかの力が強いかを比べて時系列的に傾向をみようとするものである。

東京都産業労働局「中小企業の景況調査」より

岐阜商工会議所 岐阜市管内景況調査報告書

2020年12月

発行：岐阜商工会議所

電話 058-264-2133

F A X 058-265-6001

E-mail shien@gcci.or.jp